

消費者製品に関する米国事故情報監視システムについて

工学部二部建築学科

辻本研究室 5104015 小笠原 紫芳

目次

1. 研究背景.....	1
2. NEISS 概要.....	2
2. 1 概要説明	
2. 2 CPSC が NEISS の傷害データをなぜ必要とするのか	
2.2.1 製品リスクの優先順位を決定する	
2.2.2 危険製品に対する排除・リコール命令	
2.2.3 業界団体に対して製品基準の必要性を説く	
2.2.4 製品の安全基準を評価	
2.2.5 消費者に対して製品関連の危険を告知	
2. 3 CPSC が傷害データを提供するにあたって必要とした事故情報の特徴	
2.3.1 消費者製品に関する傷害の件数および程度に関する統計的に有効な推定値	
2.3.2 誤情報の混入が最低限に止まるようにシステムを監視する	
2.3.3 消費者製品の危険なパターンの分類	
3. NEISS 標本病院.....	5
3. 1 病院救急部のデータの利用する理由	
3. 2 現在の NEISS 標本病院システムの構築の流れ	
4. NEISS の情報収集.....	9
4. 1 病院救急部患者に関する調査	
4. 2 フォローバック調査	
4. 3 現地訪問調査	
5. 標本病院が報告する際の規約.....	11
5. 1 報告できるもの	
5. 2 報告できないもの	
6. 全米推定値.....	14
6. 1 表示される推定値	
6. 2 NEISS による製品関連傷害事例の全米推定値	
6. 3 推定値に伴う標準偏差	

7. サンプルの統計・具体例.....	18
7. 1 入力方法	
7. 2 サンプル統計例	
7.2.1 製品コード 1293:遊戯施設 Amusement Attractions (including rides)....	20
図表に基づく分析.....	31
その他製品について.....	32
サンプル具体例.....	35
7.2.2 製品コード 1889:エレベーター Elevator or Other Lifts.....	47
(excluding. escalators, hoist, jacks, forklifts and automotive lifts)	
図表に基づく分析.....	60
その他製品について.....	61
サンプル具体例.....	63
8. まとめ.....	81

1. 研究背景

日本国内の事故情報は、厚生労働省の人口動態統計^{参照1)}、東京消防庁の都民生活における事故・家庭内における事故事例集^{参照2)}など、サイトで一般に公開されているものがあり閲覧できるようになっています。しかし、一般的に私たちが事故のリスクについて考えているかというと、勝手ながらそう思えません。

数年前、エレベーターや遊戯施設、自動回転式ドアなどの死傷者事故が毎日のように報道され、身近に起こりうる危険を認識するきっかけとなりました。このような重大な事故が実際に起こった後で、その都度、リスクについて初めて認識し始める現状がほとんどではないでしょうか。

そこで、身の回りにあるリスクを減少させることを考慮すべきだと思い、事故情報について調べる過程で米国消費者製品安全委員会(CPSC : Consumer Product Safety Commission)を知り、この委員会が考案した全米傷害電子監視システム(NEISS : National Electronic Safety Commission)を知りました。

このシステムを知っていただき、事故情報が生活リスクを軽減させるため、どのように使われるかを考えていきたいと思えます。

2. NEISS 概要

以下、第2章から第4章まで参照 URL 3) を元にまとめたものである。

2. 1 概要説明

1972年に米国消費者製品安全法(CPSA : Consumer Product Safety Act)が施行され、本法に基づいて消費者製品安全委員会(CPSC)が設置され、1973年に正式な活動を開始した。

CPSC は法的権限をもつ大統領の直属の独立政府機関である。品質や機能・性能の担保、リコールや改修の監査などを目的とし、また米国内で販売される消費者向け製品の製造業者、輸入業者、流通業者および小売業者のすべてに対し監督権限を有している。

そして議会より「消費者向け製品に関わる負傷または死亡の不条理なリスク」から消費者を保護することを指示され、消費者製品に関するリスクの軽減に取り組むことになった。

まず、消費者向け製品に関するリスクの軽減に取り組む前に、消費者向け製品による傷害を計測する全米規模のシステムがなかったため、病院の救急部に運ばれた患者の重傷事例を監視するネットワークシステムを考案し、このシステムが発展して現在の全米傷害電子監視システム(NEISS)となった。

CPSCは統計的に有効なこのNEISSという傷害監視システムとフォローバックシステムを管理している。

2000年、CPSCはすべての傷害データを収集するためのシステムの拡大に着手し、それに伴いNEISSはCPSCのためだけでなく米国とその他国々の利用者のための重要な公共の調査ツールになっている。また、このシステムが他の国々のモデルとして扱われ注目されている。

2. 2 CPSC が NEISS の傷害データをなぜ必要とするのか

2.2.1 製品リスクの優先順位を決定する

委員会は全米で入手できるあらゆる製品について責任をおっているが、その資金が限られているため取り扱う製品の危険についての優先順位を設ける必要がある。よって NEISS は優先順位の決定のための一つのツールになっている。

2.2.2 危険製品に対する排除・リコール命令

委員会は“不条理な傷害リスクを持つ製品”（参照 URL 3 の資料を引用）を禁止する権限を有している。また、“危急の危険”“かなりの製品危険”と思われる製品に対してリコールを求めたり、注意を促したりする権限をもつ。

2.2.3 業界団体に対して製品基準の必要性を説く

委員会は「消費者製品安全基準」を交付する権限を有している。しかし最近では、業界が自主的に製品安全基準を作成するように配慮している。そのため、基準作成を促す上でしっかりとした事故情報を保有していることが重要である。

2.2.4 製品の安全基準を評価

製品安全基準を作成し、その基準が採用された後、対象としている事故が件数および程度に関して実際に軽減されたかどうかを検証する上で必要となる。

2.2.5 消費者に対して製品関連の危険を告知

委員会が“不条理な製品危険”から消費者を保護するばかりではなく、消費者自身が製品のリスクについて認識を深めてもらうことも必要である。そのため、そうしたリスクに関して消費者を教育するために有用である。

2. 3 CPSC が傷害データを提供するにあたって必要とした事故情報の特徴

消費者がどのようにして製品リスクを未然に防げるのかについて、傷害データを提供することも重要な役割である。そのため委員会が必要とする情報の特徴を以下に述べる。

2.3.1 消費者製品に関する傷害の件数および程度に関する統計的に有効な推定値

事故情報に関する全米規模の統計データが必要不可欠であるとした。このような認識から NEISS が考案された。

2.3.2 誤情報の混入が最低限に止まるようにシステムを監視する

調査するにあたって誤った情報はついてまわるものであり、こうした情報を最低限に止めるよう注意しなければならない。委員会のスタッフが、データ入力する病院側と日々交信することで維持している。

2.3.3 消費者製品の危険パターンの分類

適切な対策が講じられるように事件事例を類似パターンに分類することで、委員会の対策構築に役立てる。

3. NEISS 標本病院

3. 1 病院救急部のデータの利用する理由

委員会がこれまで様々なところから必要な情報を集めてきた。新聞、死亡診断書、医師診断書、火事の報告書などである。そして、最も有用なデータを提供してきたのが病院救急部のデータであった。病院救急部には多数の事故事例情報が集まり、市場に流通している製品がもたらす傷害について正確な計量を行うことが可能となる。

病院救急部からの情報は実際タイムリーにより近いものであり、実際、情報の 90%が治療後 72 時間以内に入力されている。委員会は情報が速いほど迅速な行動がとれ、このタイムリーな情報により被害者の記憶が薄れる前に調査ができ、また該当製品が廃棄ないし紛失されるのを防ぐことができる。

3. 2 現在の NEISS 標本病院システムの構築の流れ

・ HERIRS (病院救急部傷害報告システム)

このシステムは当初テネシー、ワシントン DC の 14 の病院と提携し、これらの病院が救急部で取り扱った事例を任意に報告するという形態をとっていた。

・ NISS (米国傷害調査システム)

米国製品安全委員会が 1970 年に廃止されたとき、HERIRS はその機能を評価され食品医薬品局製品安全部に移管された。このとき HERIRS は改善され NISS となったが、この時の NISS の情報は古く、精密な調査に耐えられないという欠点を持っていた。

・ 初期 NEISS

1970 年末、初期 NEISS が開発され、48 州の総合病院が統計的に有効な標本として抽出された。

・ 改正 NEISS

初期 NEISS の近代化、改善を図るため、1978 年に改正 NEISS が稼動した。改正 NEISS では救急部を持つ全米中の病院が考慮に入れられ、対象となる病院は規模により 4 つのグループと火傷を扱う病院に分けられ、さらに地理的な区

分が行われる。こうしてできたサブ・グループから第一次標本と予備標本を任意に抽出する。

当初 130 病院が標本として選ばれた。委員会の予算削減、病院の廃止などにより 1989 年では 62 病院が標本になっている。1989 年において病院標本の見直しが行われた。

1990 年、CPSC は再び救急部門を持つ米国内病院内での変化に適応できるように NEISS 標本サンプルを更新した。この時の標本は 65 病院である。

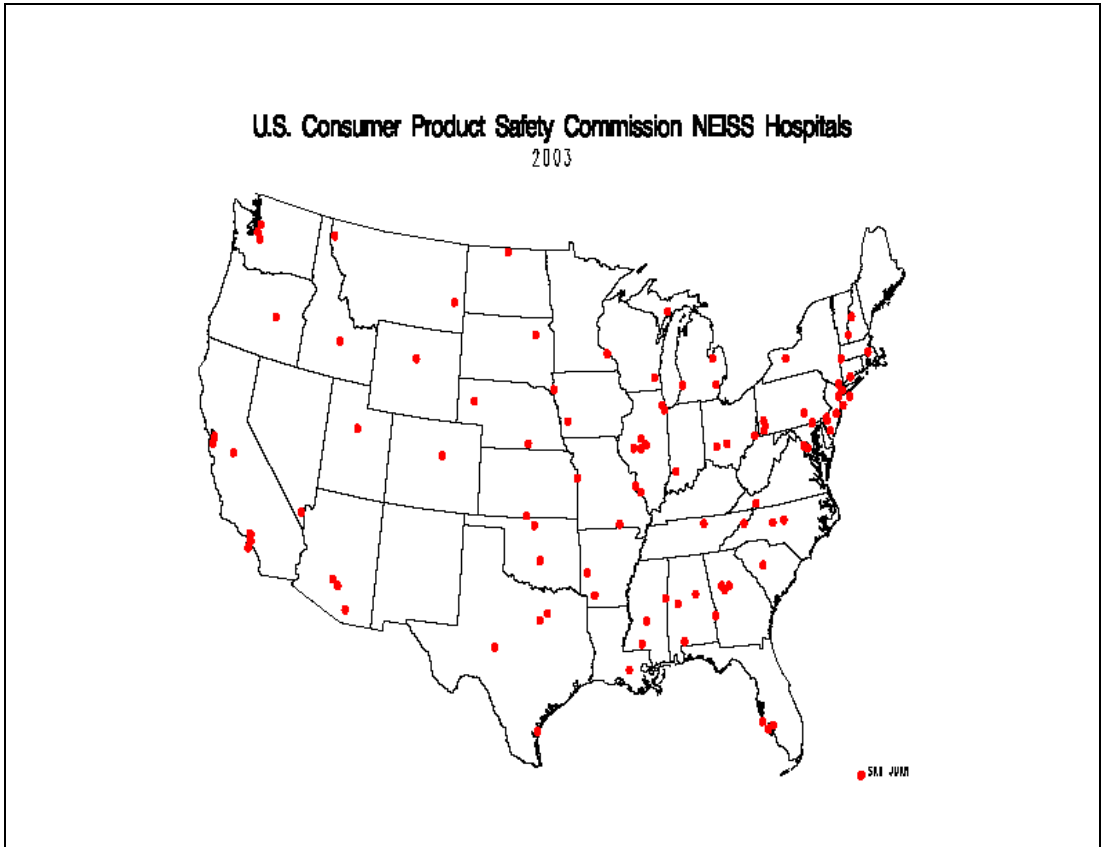
1991 年、CPSC は標本の形態を維持していく一方で、NEISS 標本病院の数を 65 から 91 まで増加させた。この病院の増加によって、年間でおおよそ 40% 多くの負傷者の事例を導き出すことができた。この事例の増加は、特別な研究をより早く進めるためだけでなく、統計上の信用度をはかる上で適度な改良点を浮かび上がらせる。

1997 年、CPSC は再び救急部門を持つ米国内病院の現在の分布を表すために NEISS 標本サンプルを更新した。この時点で NEISS 標本サンプルは 5 つのグループに階層化され、100 病院が含まれている。その中の 4 つの規模 (Small / Medium / Large / Very Large) が異なる救急部門を持つ病院と、救急部門を持つ子供 (小児科) 病院である。この 4 つの規模は、病院救急部にきた患者数によって決まっている。

- ・ 現在の NEISS 標本病院

2003 年、NEISS 標本病院は 97 病院。(次頁・図一 1 参照)

2009 年現在において、この標本数は更新されていない。

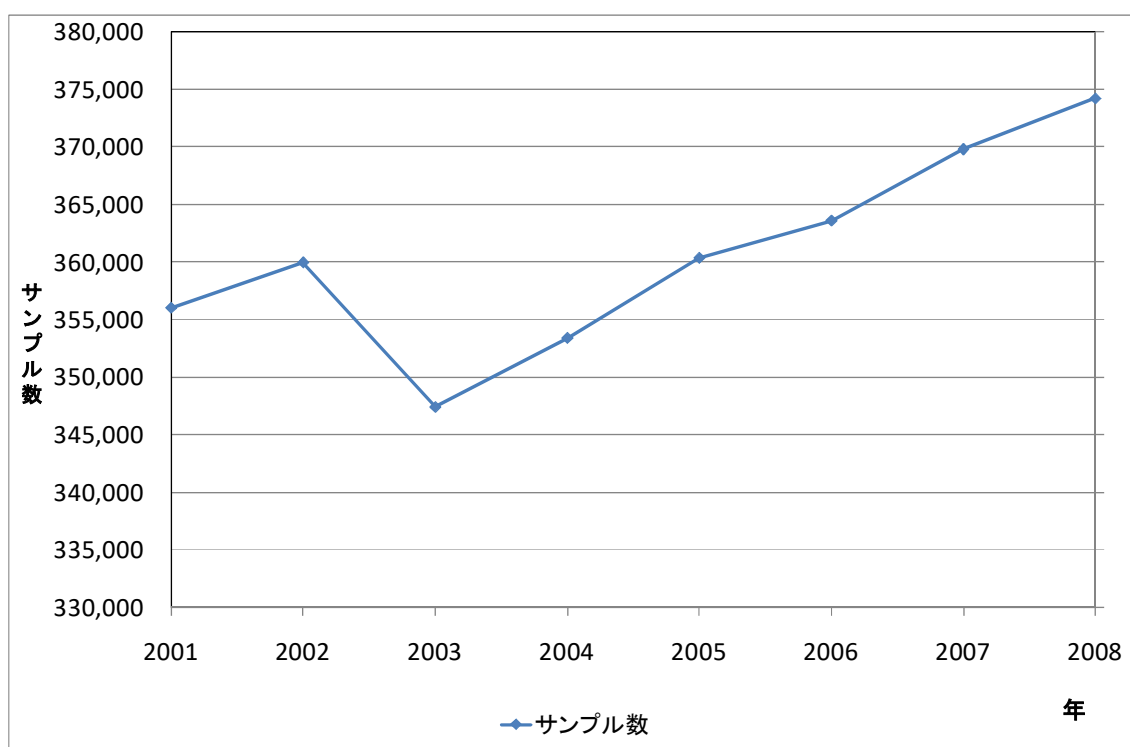


図一 1 2003 年度 NEISS 標本病院の所在地

標本病院は毎年 365,000 件ほどの傷害事例を報告してくる。以下の表－1、
 図－2 を見ると、この報告件数は年々増加傾向にあるのがわかる。

表－1 標本病院より報告された全事故サンプル数

	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年	2002年	2001年
サンプル数	374,260	369,841	363,616	360,374	353,394	347,381	359,980	356,038



図－2 標本病院より報告された全事故サンプル数

4. NEISS の情報収集

4. 1 病院救急部患者に関する調査

患者が NEISS 標本病院にて対応されたと確認された時からデータ収集のプロセスが始まる。病院救急部スタッフは、どのようにして傷害が起き、患者の医療記録が記入されたかという情報をひきだす。

病院救急部から該当する情報が毎日 NEISS に入力される。月曜日から金曜日まで（週末分は月曜日）一日の終わりに NEISS 入力担当者により情報収集が行われる。

全ての対象事例に対し担当者はコード入力をおこなう。例えば、来院日、事例番号、年齢、性別、診断結果、身体部位、通院か入院か、事故の発生場所、火事に関連するか、簡単な事故の説明などである。

入力担当者は病院に設置してある端末から事例情報を入力する。その際、コンピューターによる自動スクリーニングにより、もし誤った情報があれば担当者に示され訂正されるようになっている。こうした情報は夜間、CPSC の本部へ自動的に入力され、最終的に NEISS データとなる。

不合理な組み合わせによる入力、例えば“1 歳の被害者が芝刈り機運転中に・・・”などのようなものは CPSC スタッフの目通しによりチェックされ、担当者に訂正が求められる

4. 2 フォロバック調査

対象となる事例は全体の 1%未満である。対象は CPSC の優先順位リスクに基づいて選ばれる。この調査では被害者、目撃者と事故の発生状況に関してさらなる情報が集められる。

調査対象事例はコンピューターにより抽出され、CPSC は病院に問い合わせて被害者の名前、住所、電話番号を聞き、訓練を受けた調査担当者が電話や、サイトでのインタビューで聞き込みをしている。事例抽出から電話までの全過程は通常 2 日以内に行われる。担当者が電話をかけ、自己紹介をし、CPSC の目的、調査の趣旨などを説明し、インタビューをお願いする。相手の了解が得

られればマニュアルに従った一連の質問が行われる。

4. 3 現地訪問調査

より詳細な情報が必要とされる事例が抽出され、現地訪問調査が行われる。この目的は製品、被害者、事故発生状況に関してより詳細な情報を得ることが目的である。

“どのように事故がおきたのか” “そのときの患者の行動は” “製品がどのように関わっていたのか” などの情報が集められる。被害者、製品、現場の写真が撮影されることもあるし、製品の研究所の実験にかけられることもある。調査官は、被害者、その家族、目撃者、医師、警察、消防士、検死官などから情報を得る。

5. 標本病院が報告する際の規約

NEISS は正確さとタイムリーなデータによって成立している。病院側が報告する際に注意しなければならない事は、正確にコードを選択し、すべての適切なケースをコンピューターに入力することである。最も重要なのは患者、事故内容、傷害内容、傷害に関与する製品の情報である。

この病院救急部の記録における情報を入力するのには、以下の5.1、5.2で示される報告できるもの、できないものの判別など綿密な作業を要する。

5. 1 報告できるもの

救急部門をもつ NEISS 標本病院で扱われた、消費者製品に関わる患者。

(病院で確認された救急部門のケース、心的外傷センターおよび熱傷センターのケース、他病院に移送されたケースを含む)

定義

消費者製品に関するものは、NEISS コードマニュアルや付属書にて報告できるものが挙げられている。5歳以下の子供におこるすべての中毒と化学製品による熱傷、そしてスポーツやレクリエーション活動にておこった消費者製品によるすべての傷害事例も含まれる。

消費者製品/活動が病気の発症にて関連付けられている場合のみ“病気”コードとする。

消費者製品とは、自宅、学校、レクリエーション領域にて使用する目的で生産されたあるいは分布している製品のことである。

もし、報告できるはずの製品がコードマニュアルで見当たらない場合は、製品コード9999にて報告できる。これは特殊なコードで“未定”となる一時的なコードである。(5歳以下による中毒と化学製品による熱傷は除かれる)

NEISS に報告が認められるもの、報告すべきものの幾つかの特例：

・ドラッグ、薬品あるいはそれに代わるものに関連する 5 歳以下の子供による中毒（摂取による）と化学製品による熱傷。もし、アルファベット順リストに適切なコードがない場合（髪・爪製品のようなもの）は製品コード 5 5 5 5 を使用する。

- ・スポーツまたはレクリエーション活動している間におこる傷害。
- ・自転車（エンジン付のも含む）に関わる傷害。
- ・階段、スロープ、床、壁、エレベーター、エスカレーターなど消費者によって利用できるものすべてに関する傷害。
- ・幼児・乳幼児の設備や備品による傷害
- ・玩具やゲームによる傷害
- ・建物、家財道具、冷暖房などによる火災が原因となる熱傷、酸素欠乏症、またはその他傷害

5. 2 報告できないもの

消費者製品に関する傷害の中で NEISS Coding Manual のアルファベトリストに“報告しない”ものとして扱われるものがある。

・ CPSC で扱われない消費者製品

自動車とオートバイ / 電車、ボートまたは飛行機 / 小火器(ピストル・ショットガン・マシンガンなど) / 食品 / 非合法ドラッグ / 医療用装置

・ドラッグ・薬品・化粧品・殺虫剤によるものも傷害として扱っているが、5 歳以下の中毒や化学製品による熱傷は除かれる。

・暴行傷害と自殺も含まれるが、犠牲者と犯罪者は 12 歳以下の場合には除かれる。

・職務上の傷害

・同病院または他病院で、すでに報告済みの傷害

いくつかの事故の特例として、消費者製品に含まれないもしくは NEISS では承認されないもの、報告すべきでないもの。

・消費者製品のない事故

例：地面に倒れる / 歩道の縁石で倒れる / 親が子供の腕をぐいと引っ張る / 岩に当たる / コンクリートのわき道に倒れる など。

- ・植物や木、灌木などによる傷害あるいは病気
- ・政府によって設置されている設備などによる傷害

例：消火栓 / 電柱 / 交通標識 / 歩道 / 道路 など。

- ・ガラスの破片、金属片または何の製品か不明だが、その一部分によるもの

6. 全米推定値

6. 1 表示される推定値

NEISS は患者用のベッドが 6 床以上ありかつ救急部門が設置されている標本病院を基に構成され、救急部の規模と地理的な分布で階層化された情報を重ね合わせたものをサンプルとしている。救急部の規模はそれぞれの病院から報告された患者の年間数で分類され、現在は小児科病院の分類もある。

NEISS の推定値は、“消費者製品 と/または その他の項目” を使用者が CPSC ウェブサイトを通じて利用できる。その際、“消費者製品 と/または その他の項目” の推定値を求めるとき以下の 4 つが表示される。

- Historical Estimate

それぞれの病院のデータは、サンプルデザインにより重み付けられている。CPSC の分析がより多くの要素、情報を持っている場合を考慮においた上で、これらの推定値は CPSC で公表しているものと異なる場合がある。

- Adjusted Estimate

1997 年 1 月 1 日、NEISS サンプルが更新された。1997 / 01 / 01 ~ 1997 / 09 / 30 の重複期間の新・旧 NEISS サンプルを病院から収集された。この重複期間での新・旧サンプルからの推定値を比較することによって、NEISS サンプルの変化の推定値への影響を推定し調整することができる。調整指数は 1997 年以前に対して算出され、異なる年度の 2 つの NEISS サンプルからの推定値を比較するとき使用される。“Adjusted Estimate” は “Historical Estimate” に調整指数をかけたものである。“Adjusted Estimate” は 1997 年以前の期間に対し、毎回結果を比較し用いられるべきである。

- **Sample Count**

“Sample Count”は消費者製品 と/または その他の項目の推定値の算出に使われた NEISS によって収集された事例の数である。

CPSC の分析がより多くの要素、情報を持っている場合を考慮においた上で、これらの推定値は CPSC で公表しているものと異なる場合がある。

- **Variance(CV)**

NEISS は病院のサンプルに基づくものであり悉皆調査ではないので、実際 NEISS による推定値は変動を伴い推定されている。推定値の分散は NEISS サンプルに基づいて算出され、変動係数が与えられる。推定値の変動係数は、分散の平方根を推定値で割ったもので表される。推定値と変動係数は、推定値を中心にした信頼幅を算出するのに使用されている。例えば、変動係数 10 の推定値 100,000 であれば、95%の信頼幅は以下のようなになる。

$$100,000 \pm (1.96 * 100,000 * .10) = 100,000 \pm 19,600 = (80,400, 119,600)$$

ウェブサイトで挙げられている分散（変動係数）は“Historical Estimate”の分散である。“Adjusted Estimate”の分散は現在ウェブサイト上で利用できない。

不安定な推定値

全米推定値が不安定により、確実でない可能性があるとしている。

以下の3つの不安定要素を満たすものは、‘N/A’と表示される。

- 推定値が 1,200 以下
- 報告されたサンプル数が 20 以下
- 変動係数が 33%を超える

6. 2 NEISS による製品関連傷害事例の全米推定値

与えられた月の全米推定値は次式を用いて計算される。

$$\sum_{i=1}^m \sum_{j=1} \left[\frac{N_i}{n_i} \frac{n'_i}{r_i} \right] [X_{ij}] \quad (6. 1)$$

m = 与えられた月の階層の個数

N_i = i 番目の階層に対応する NEISS 標本空間内の病院数

n_i = i 番目の階層から標本として抽出された病院数

n'_i = i 番目の階層に対応する有効病院標本数

r_i = 与えられた月の i 番目の階層の実行病院標本数

X_{ij} = i 番目の階層の病院 j から、与えられた月に報告された特定の製品ないし傷害事例件数

N_i / n_i : i 番目の階層に含まれる病院 j が標本として選ばれる確率の逆数であるが、 i 番目の階層に含まれる病院に対する基本加重量となっている。

n'_i / r_i : 各階層における病院標本の欠落を調整するための因子である。もし、ある月において各階層に属する病院がすべて参加する場合、この調整因子は 1 になる。

6. 3 推定値に伴う標準偏差

標準偏差は標本抽出の際の振れ、言い換えると調査対象が全米の病院救急部ではなく標本病院であるがために偶発的に生じる変動を計測する手法である。

標本抽出の際の振れの強さは変動係数として表示される。変動係数は標準偏差を推定値で除くことにより得られる。変動係数は標本抽出に伴う相対的な偏差を示すのに対し、標準偏差は絶対的な偏差を示す。

標準偏差の 2 乗は標本抽出に関する分散を示す。標本に基づく推定値の分散は標本データから得られる。NEISS の分散を推計するにあたって、標本抽出、階層化、加重量を考慮に入れている。

分散推計値は以下の通りである。

$$\sigma^2_x = \sum_{i=1}^m \frac{r_i}{r_i - 1} \sum_{j=1}^{r_i} \left[\frac{N_i}{n_i} \frac{n'_i}{r_i} \right]^2 [X_{ij} - X]^2 \quad (6. 2)$$

m = 対象期間内の標本階層の個数

N_i = 対象期間内の i 番目の階層に対する NEISS 標本空間内の病院数

n_i = i 番目の階層から標本として抽出された病院数

n'_i = i 番目の階層に対応する有効標本病院数

r_i = 対象期間内の i 番目の階層の実行標本病院数

X_{ij} = 対象期間内に i 番目の階層の j 番目の病院が報告する傷害事故件数

X については以下の通り

$$X = \frac{\sum_{j=1}^{r_i} X_{ij}}{r_i}$$

7. サンプルの統計・具体例

7. 1 入力方法

NEISS Estimate Query Builder^{参照7)} にコード入力することでNEISS 標本病院からの事故情報サンプルを検索でき、そのサンプル数より算出される全米推定値を調査できる。

7.1.1 Treatment Dates (治療日時)

治療日時は必ず入力しないと調査ができない。検索できる期間の幅は 1 日から最長 1 年間までで、1 年を越えた検索は出来ない。1991/01/01 より以前の調査も出来ない。

7.1.2 NEISS Product Codes (NEISS 製品コード)

目的の製品があればコード番号を入力することができる。製品コード表は NEISS Coding Manual 2009^{参照5)} に Abrasive cleaner (研磨用洗浄機) から Zip lines (ジップライン) までアルファベット順にあるので参照していただき、入力してもらおう。この製品コードは大きく分類して 2205 項目あり、製品コード表は 153 頁にわたる。

7.1.3 Other Parameters (その他項目)

性別・年齢・負傷部位・診断結果・場所・病院の措置の 6 項目を入力でき、組み合わせて調査できる。

7・2 サンプル統計例

今回、以下の2製品を具体例として示す。

製品コード 1293：遊戯施設

Amusement Attractions (including rides)

製品コード 1889：エレベーター

Elevator or Other Lifts

(excluding. escalators, hoist, jacks, forklifts and automotive lifts)

上記2製品における分析を以下に述べる。

年度別事故総数

性別・年代別事故サンプル数（～20代）、（30～50代）、（60代～）

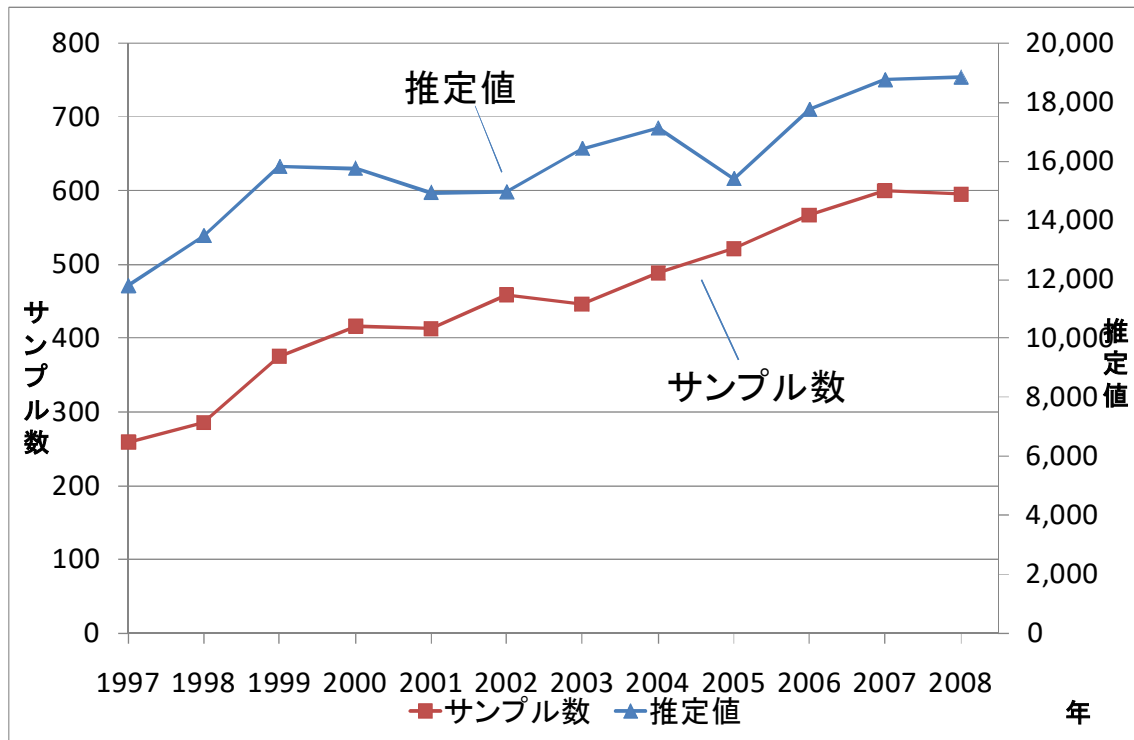
診断結果ごとのサンプル数

診断結果ごとのサンプル数図—7，12は上位4項目が圧倒的に多いので、グラフのみその4項目を示す。表—5，10の空欄部分はコード選択ができなかったためそのようにしている。

過去5年間のサンプル数(2004~2008)

7.2.1 製品コード 1293：遊戯施設

Amusement Attractions (including rides)



図一 3 遊戯施設の年度別事故総数

表—2 遊戯施設 ～20代サンプル数

	2歳未満		2～9歳		10代		20代	
	男	女	男	女	男	女	男	女
2008	12	5	137	91	75	104	27	42
2007	2	12	149	89	93	90	24	37
2006	10	6	115	107	77	87	29	45
2005	10	3	139	87	56	80	23	38
2004	8	4	108	89	71	68	25	23
2003	7	10	96	63	56	70	22	37
2002	4	7	89	101	54	73	21	36
2001	4	8	82	65	43	69	28	27
2000	8	6	81	70	50	66	27	33
1999	8	3	48	52	60	60	21	33
1998	5	4	57	40	29	53	14	34
1997	7	0	61	41	26	44	9	21
1996	1	4	52	33	25	43	20	28
1995	3	2	45	52	33	46	18	26
1994	4	1	48	51	25	39	25	27
1993	4	3	48	42	39	56	27	28
1992	6	3	34	35	30	47	26	25
1991	5	5	43	36	37	29	16	29

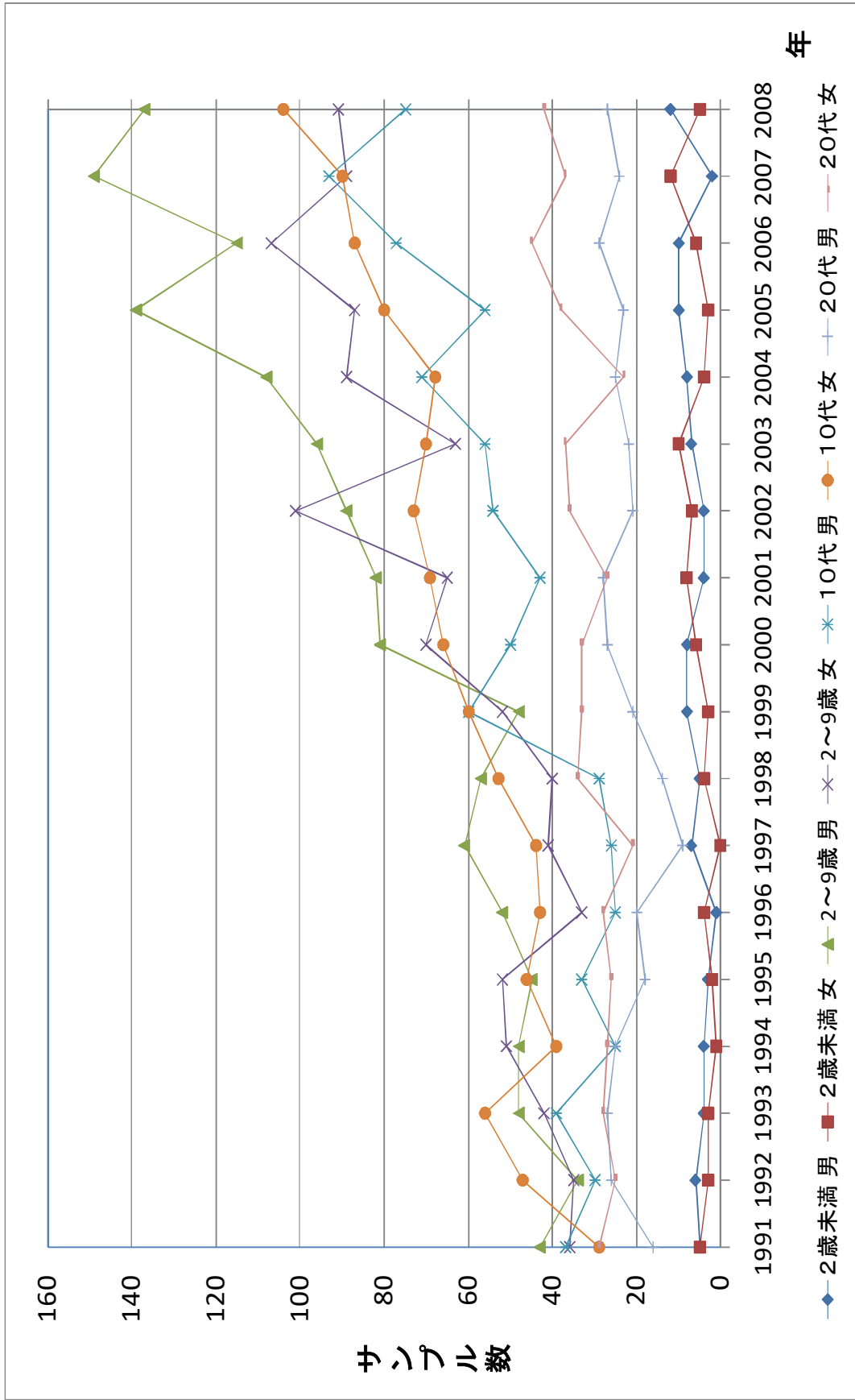


図-4 ~20代 遊戯施設サンプル数

表-3 30～50代 遊戯施設サンプル数

	30代		40代		50代	
	男	女	男	女	男	女
2008	23	31	4	22	3	8
2007	20	37	11	16	3	7
2006	20	29	20	9	4	5
2005	16	23	13	15	4	8
2004	26	12	16	6	6	8
2003	14	26	15	16	5	3
2002	13	23	13	11	4	4
2001	19	31	10	13	4	7
2000	11	24	11	13	5	6
1999	18	33	17	10	2	6
1998	11	13	9	6	2	4
1997	12	16	6	9	1	4
1996	16	12	9	11	0	0
1995	8	21	5	9	6	6
1994	15	22	4	5	0	4
1993	14	18	4	8	4	2
1992	13	22	6	11	5	3
1991	13	20	3	5	1	0

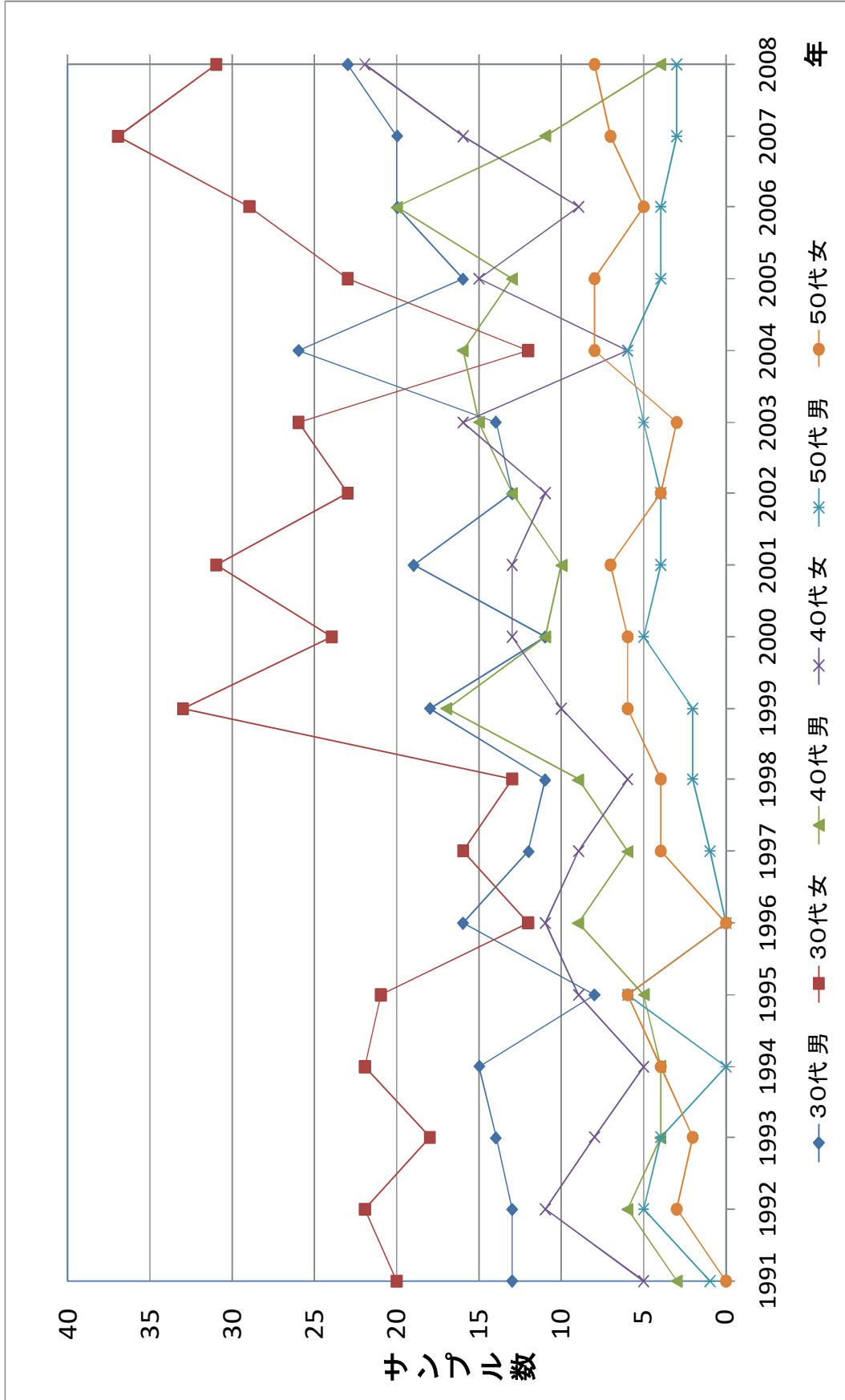


図-5 30~50代 遊戯施設サンプル数

表—4 60代～ 遊戯施設サンプル数

	60代		70代		80才～	
	男	女	男	女	男	女
2008	1	7	0	3	0	0
2007	6	3	0	1	0	0
2006	1	1	1	2	0	0
2005	2	3	1	0	0	0
2004	1	5	0	3	0	0
2003	4	0	0	2	0	0
2002	0	5	0	0	1	0
2001	2	2	0	0	0	0
2000	2	2	0	1	0	0
1999	2	1	0	1	0	0
1998	1	1	1	1	0	1
1997	1	1	0	1	0	0
1996	1	1	0	1	0	0
1995	0	1	0	0	0	1
1994	1	0	0	1	0	0
1993	2	0	0	0	0	0
1992	1	0	0	0	0	0
1991	0	0	0	0	0	0

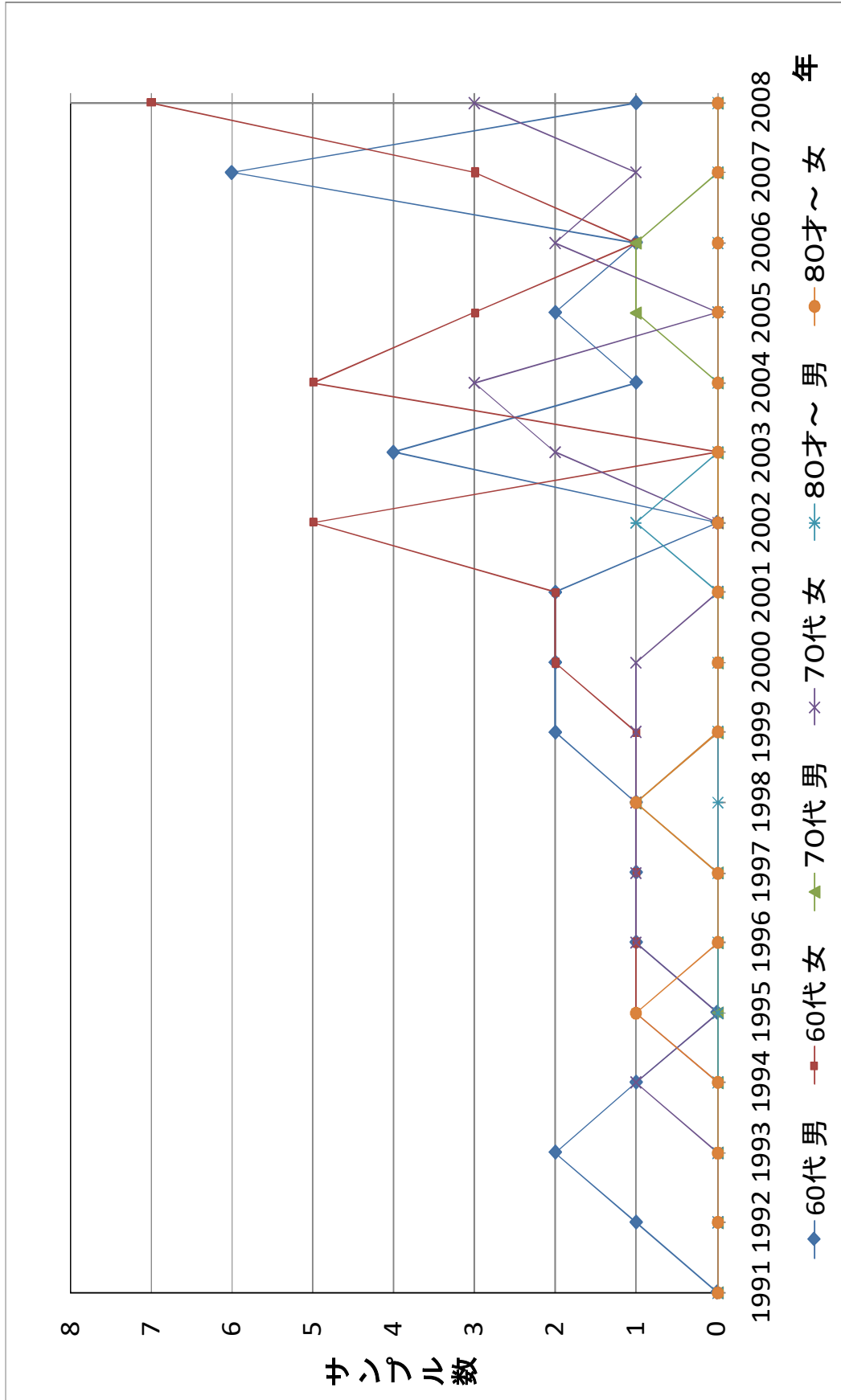
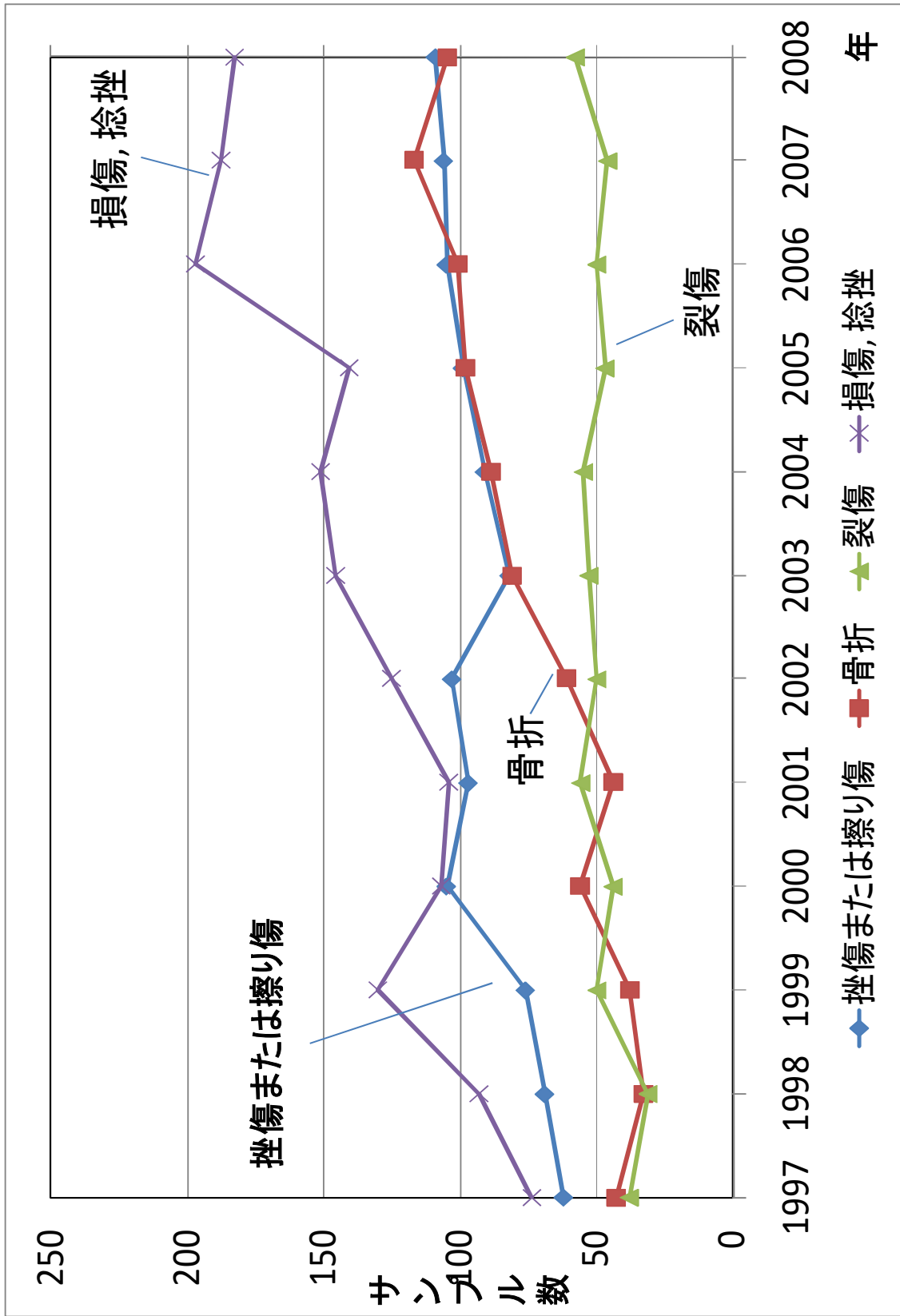


図-6 60代～ 遊戯施設サンプル数



図一七 遊戯施設 診断結果サンプル数

表—5 遊戯施設 過去5年間のサンプル数(2004~2008)

順位	診断結果	サンプル数
1	損傷、捻挫 (Strain, Sprain)	860
2	挫傷または擦り傷 (Contusion or Abrasion)	510
	骨折 (Fracture)	
4	裂傷 (Laceration)	256
5	脳内部損傷 (Inter Organ Injury)	179
6	脱臼 (Dislocation)	57
7	(脳)震盪 (Concussion)	35
8	歯の損傷 (Dental Injury)	27
9	血腫 (Hematoma)	22
10	体内に入った異物 (Foreign Body)	8

診断結果の 30 項目

Amputation : 切断

Anoxia : 酸素欠乏症、無酸素症

Aspirated Object : 物を吸引することによる

Avulsion : 剥離、裂離

Burns, Electric : 熱傷、電氣的なもの

Burns, Not Specified : 熱傷、特定なし

Burns, Radiation : 熱傷、放射線による

Burns, Thermal : 熱傷、熱による

Concussion : (脳)震盪

Contusion or Abrasion : 挫傷または擦り傷

Crushing : 破碎

Dental Injury : 歯の損傷

Dermatitis, Conjunctivitis : 皮膚炎、結膜炎

Dislocation : 脱臼

Electric Shock : 電氣的ショック

Foreign Body : (体内に入った) 異物

Fracture : 骨折

Hematoma : 血腫

Hemorrhage : (大) 出血

Ingested Object : 摂取した物による

Inter Organ Injury : 脳内部損傷

Laceration : 裂傷

Nerve Damage : 精神的ダメージ

Poisoning : 中毒、被毒

Puncture : 刺し傷

Strain, Sprain : 損傷、捻挫

Submersion : 潜水、浸水

Other or Not Stated : その他 または 決まってない

Not Stated or Unknown : 決まってない または 解らない

Other : その他

上記に示した遊戯施設に関する図表に基づく分析を以下に示す。

図－3 遊戯施設の年度別事故総数

推定値・サンプル数ともに右肩上がり、これからさらに増加すると予想される。しかし、全米の遊戯施設が毎年どれくらい増減しているのかを調査しないとリスクが増大しているとは言えないのでこれから調査すべきである。

表－2、図－4 20代 遊戯施設サンプル数

男女とも 1999 年から 2～9 歳、10 代の増加傾向が目立つ。2～9 歳男性が圧倒的に多い。2～9 歳・10 代女性は、多少増減はあるものの似かよっている。20 代は男女共に 1991 年より大きい増減は見られないが、20 代女性が 2005 年より若干増えている。

表－3、図－5 30～50代 遊戯施設サンプル数

30 代が一番多く、続いて 40 代、50 代の順である。どの年代も男性より女性のサンプル数が多い傾向にある。(40 代の 1998 年以降は、男女の順位が逆転する年度が多々ある。)

表－4、図－6 60代～ 遊戯施設サンプル数

全体的にサンプル数は少ないが、2000 年以降を見ると若干の増減ある。年代・性別それぞれの最高件数は 60 代女性で 7 件、60 代男性で 6 件、70 代女性で 3 件、70 代男性・80 代男女とも 1 件である。

図－7 遊戯施設 診断結果ごとのサンプル数

表－5 より Contusion or Abrasion (挫傷または擦り傷)、Fracture (骨折)、Laceration (裂傷)、Strain, Sprain (損傷、捻挫) の 4 項目が圧倒的に多いので、グラフのみ 4 項目で表している。

‘損傷、捻挫’が一番多く、特に 2006 年から急激に伸びている。‘挫傷または擦り傷’と続いていたが‘骨折’が 2003 年より増加傾向にあり、同じくらいの件数である。これは表－5 の過去 5 年間のサンプル数の合計 第 2 位を見てもわかる。‘裂傷’は 1997 年から 2008 年まで大きな変化はなく、約 50 件前後であるのがわかる。

その他製品について

サンプル中の Products（製品）項目において、“遊戯施設（乗り物含む）”と別の製品が報告されており、患者が負傷した原因の製品として載っている。

“その他製品”の Disposition(病院側の措置)ごとに分けられたサンプル（34頁参照）を参考とする。措置1：1143件（2007-2008のみ）、措置2：21件、措置4：156件、措置5：10件、措置6：37件（措置2-6は1991-2008）、計1367件の中から比較的多いものを紹介する。

1807：Floors or Flooring Materials 12件

“床または床仕上げ材”

年齢は0歳6カ月～12歳までがほとんどで8件。あとは、20代と30代。

診断結果は脳内部損傷、骨折、損傷・捻挫、挫傷または擦り傷などであり、偏ったことはなく、様々である。

措置1（7件）、措置4（4件）がほとんどである。

倒れて床に当たるものと、～から落下して床に激突するなどで傷害がおきている。

1884：Ceilings and Walls(Interior Part of Completed Structure) 9件

“天井と壁”

年齢は4歳～42歳で偏りがなく、年齢は関係なく起こりうると思われる。

診断結果は、歯の損傷、裂傷、骨折、損傷・捻挫、挫傷または擦り傷などあげられる。

ほとんど措置1。

遊んでいて壁に激突する。勢い余って壁に当たってしまう。など挙げられる。

1842：Stairs or Steps 5件

“段または階段”

年齢3歳～72歳で偏りがなく、年齢は関係なく起こりうる。

診断結果は、損傷・捻挫、骨折、挫傷または擦り傷など。

負傷部位がひざに集中している。

すべて措置1である。

バランスを崩してステップから落ちてしまう、遊具に乗るまたは降りる時など膝を打ってしまうという傷害。

1233 : Trampolines 4件

“トランポリン”

年齢 2 歳～18 歳で子供と若者が多い。

診断結果は損傷・捻挫 (3 件)、骨折 (1 件)

措置 1. 損傷・捻挫 / 措置 4. 骨折

トランポリンでジャンプしていたら、外に飛び出して落ちた。トランポリンの端の枠に当たってしまった。などが挙げられる。

サンプル具体例（次頁、頁）

病院の措置別（**Diagnosis**）で分類しており、措置別の分類は以下の通り。

Disposition(措置)

- 1 = **Treated and released or examined and released without treatment**
(治療して帰す / 検査し治療なしで帰す)
- 2 = **Treated and transferred to another hospital**
(治療し、他病院へ移送)
- 4 = **Treated and admitted for hospitalization (within same facility)**
(治療し、同じ施設内で入院)
- 5 = **Held for observation**
(経過を診る)
- 6 = **Left without being seen / Left against medical advice (AMA)**
(診察なしで立ち去る / 医療的アドバイス受けずに立ち去る)
- 8 = **Fatality, including DOA**
(死亡、到着時すでに死亡の場合も含まれる)

PSU : Primary Sampling Unit (Hospital) Weight = Statistical Weight
(参照 URL 7 のサンプルに記載)

Weight : NEISS 標本病院の階層ごとに算出される。

全米病院総数を標本病院総数で割ることで、ウエイトが算出される。

全米病院総数 / 標本病院総数 = ウエイト

全米推定値を算出する際、ウエイトが必要となる。6 頁（6. 1）式参照

遊戯施設のサンプル具体例

1 — Treated and released or examined and released without treatment

日時:2008/01/02 PSU:87 Weight:71.7335 病院の規模:S
年齢:37 性別:男 人種:不明
診断:骨折
体の部分:足
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT WAS BOUNCING AT "CRAZY BOUNCE" SOMEONE JUMPED ON HIM CAUSING A F
TO RT 5TH METATARSAL
"CRAZY BOUNCE"という遊具にて跳ねたところ、誰かが彼の上にジャンプしてきた。
右足の5番目中足骨の骨折

日時:2008/01/02 PSU:90 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:22ヶ月 性別:女 人種:その他
診断:損傷、捻挫
体の部分:足首
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT WAS PLAYING IN AN AMUSEMENT PARK ON RIDE ***YESTERDAY WOKING BED
3 AM W/ PAIN TO ANKLE AREA MOM NOTED SWELLING. DX LEFT/SPRAIN
昨日アミューズメントパークのライドに乗っていた。翌日ベッドで歩いてたら足首あたりが
感じたらしく、腫れているのを母親が気付いた

日時:2008/01/07 PSU:14 Weight:43.9432 病院の規模:M
年齢:11 性別:女 人種:白
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
事故内容:PT STATES ANOTHER CHILD WAS RUNNING, BUMPED INTO HER HEAD W/A ***GU
AT CHURCH DX. CONT SCALP.
別の子供が走っていて、彼女(患者)の頭に衝突したと述べている。

日時:2008/01/06 PSU:31 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:10 性別:男 人種:白
診断:脳震とう
体の部分:頭
場所:不明
事故内容:HIT HEAD ON HARD PART OF ***. DX CONCUSSION
硬い***の一部が頭に当たった。診断:脳震とう

日時:2008/01/13 PSU:24 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:8 性別:女 人種:その他
診断:裂傷
体の部分:頭
場所:不明
事故内容:PLAYING IN "BOUNCER" STRUCK ON HEAD BY ANOTHER'S TOOTH DX: SCALP LAC
"BOUNCER"の中で遊んでいたら、誰かの歯が頭に当たった。診断:頭皮裂傷

日時:2008/01/13 PSU:58 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:51 性別:男 人種:白
診断:骨折
体の部分:腕(上部)
場所:その他公有所有物
事故内容:FELL OFF AMUSEMENT RIDE AT BIRTHDAY PARTY/RIB FX
誕生日会にてアミューズメント施設のライドにて倒れた。/肋骨骨折

日時:2008/01/06 PSU:10 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:9 性別:女 人種:その他
診断:骨折
体の部分:腕(上部)
場所:自宅
事故内容:PT WAS JUMPING IN *** AND HURT RIGHT ELBOW. D. FRACTURE LEFT HUMERUS
***の中で飛び跳ねていて、右ひじを負傷 診断:左上腕骨折

日時:2008/01/10 PSU:40 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:29 性別:女 人種:白
診断:裂傷
体の部分:脚(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:29YO WAS ON A MECHANICAL BULL, SHE SLIPPED OFF, FELL AND CUT THE BACK
HER ANKLE ON SOMETHING SHARP. DX-LIFE LEG LACERATION
29歳雄牛のマシーンに乗って、滑り落ちた。何か尖った物の上で落ちて倒れ、足首の後切った。

日時:2008/01/13 PSU:20 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:13 性別:男 人種:その他
診断:損傷 捻挫
体の部分:首
場所:その他公有所有物
事故内容:ON SPINNING RIDE, DX STRAINED NECK
回転するライドにて、診断:首損傷

日時:2008/01/20 PSU:37 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:9 性別:男 人種:不明
診断:損傷 捻挫
体の部分:足首
場所:自宅
事故内容:DX L ANKLE SPRAIN WHEN IN JUMPING DEVICE AT PARTY
診断:左足首捻挫 パーティで飛び跳ねる遊具の装置に上り時

日時:2008/02/03 PSU:21 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:16 性別:男 人種:不明
診断:裂傷
体の部分:顔
場所:不明
事故内容:BUMPED HEADS WITH FRIENDS PLAYING*** >>EYEBROW LAC
友達と***で遊んでいたところ、頭に打撃を受けた>> 眉を裂傷

日時:2008/02/02 PSU:73 Weight:71.7335 病院の規模:S
年齢:13 性別:女 人種:不明
診断:骨折
体の部分:胴(上部)
場所:不明
事故内容:PT WAS JUMPING IN A BOUNCE HOUSE AND DID A FLIP AND LANDED ONTO BACK
SUSTAINED A COMPRESSION FRACTURE TO UPPER BACK
バウンドする家型遊具で飛び跳ねて、ひっくり返って背中から落ち、背中上部を圧迫骨折

日時:2008/02/13 PSU:89 Weight:59.9023 病院の規模:L
年齢:8 性別:女 人種:その他
診断:損傷、捻挫
体の部分:首
場所:不明
事故内容:CHILD JUMPING IN*** WHEN IT GOT UNPLUGGED CAUSING CHILD TO FELL 3-4
FEET ONTO ABDOMEN> D: CERVICAL STRAIN, ABDOMINAL PAIN NOS.
子供が***で飛び跳ねていた、***の電源を切ったところ、子供が3-4フィートの高さから落
腹部から落ちた> 診断:頸部損傷、腹部の痛み

日時:2008/02/13 PSU:67 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:25 性別:男 人種:不明
診断:その他または決まってい
体の部分:手
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:DX R THUMB FLEXOR TENDINITIS: INJ THUMB RIDING A MECHANICAL BULL
診断:右親指屈筋腱炎:雄牛のマシーンに乗っていて、親指を負傷した

日時:2008/02/09 PSU:10 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:7 性別:男 人種:その他
診断:裂傷
体の部分:顔
場所:自宅
事故内容:PT WAS JUMPING IN A *** WHEN HE FELL OUT; HIT HEAD ON GROUND.
D: FACIAL LACERATION
***で飛び跳ねていたら、落ちてしまった;地面に頭を打った
診断:顔の裂傷

日時:2008/02/18 PSU:61 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:17 性別:男 人種:白
診断:挫傷またすり傷
体の部分:肩
場所:スポーツまたレクリエーション施設
その他製品:天井と壁構造の内装部分
事故内容:17YOM WAS PLAYING *** AND RAN INTO A WALL SUSTAINING A SHOULDER
CONTUSION
17歳男性***で遊んでいて、壁に向かって走って肩からぶつかって打撲

日時:2008/02/17 PSU:16 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:3 性別:男 人種:白
診断:損傷 捻挫
体の部分:足首
場所:スポーツまたレクリエーション施設
事故内容:PT FELL OFF*** AT THE PARK DX: SPRAINED LEFT ANKLE
ある施設にて***から倒れた 診断:左足首捻挫

日時:2008/02/17 PSU:21 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:14 性別:男 人種:不明
診断:損傷 捻挫
体の部分:足首
場所:スポーツまたレクリエーション施設
事故内容:PLAYING **, FELL TWISTING ANKLE >> SPRAIN >> SPRAIN
***で遊んでいて、足首をひねって倒れた>> 捻挫

日時:2008/02/12 PSU:2 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:24 性別:女 人種:不明
診断:損傷 捻挫
体の部分:首
場所:スポーツまたレクリエーション施設
事故内容:PT AT THE FAIR ON RIDES THAT WENT ROUND IN CIRCLES JARRED NECK
SPRAINED NECK
円を描くように回る乗り物で、首に衝撃を受ける。首捻挫

日時:2008/02/10 PSU:63 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:8 性別:男 人種:不明
診断:裂傷
体の部分:顔
場所:スポーツまたレクリエーション施設
事故内容:PT FELL WHILE GETTING INTO A RIDE AT THE FAIR STRIKING FACE ON THE RAMP
SUSTAINED A LACERATION TO FACE
移動遊園施設にて乗り物に乗っていてランプが顔に当たった。顔に裂傷を負う

日時:2008/02/18 PSU:16 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:4 性別:男 人種:白
診断:骨折
体の部分:足首
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT WAS ON *** AT A PARTY & TWISTED ANKLE DX; FRACTURED ANKLE
DX: FRACTURED RIGHT ANKLE
パーティーにて***の上で足首をひねる。右足首骨折

日時:2005/02/18 PSU:63 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:27 性別:女 人種:不明
診断:損傷 捻挫
体の部分:首
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT ON THE AMUSEMENT RIDES AT THE FAIR THE OTHER DAY AND DEVELOPED
PAIN IN NECK STRAINED NECK
別の日に遊園施設の乗り物によって、後日、首の痛みが生じる 首損傷

日時:2008/02/27 PSU:33 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:28 性別:男 人種:その他
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:胸(上部)
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:R SIDE RIB PAIN AFTER RIDING CARNIVAL RIDE DX; CHEST WALL CONTUSION
カーニバルの乗り物にのった後、右横の肋骨の痛みを生じる。胸壁の挫傷

日時:2008/02/24 PSU:52 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:6 性別:女 人種:不明
診断:損傷 捻挫
体の部分:足
場所:不明
事故内容:PT INJ FOOT IN PIT SPRAIN FOOT
くぼみ(穴)の中で負傷。足捻挫

日時:2008/02/23 PSU:58 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:3 性別:男 人種:白
診断:骨折
体の部分:腕(下部)
場所:不明
事故内容:FELL FROM ***/FOREARM FX
***から倒れる/腕(下部)骨折

日時:2008/02/29 PSU:33 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:28 性別:女 人種:その他
診断:損傷、捻挫
体の部分:肩
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:L ARM AND NECK PAIN AFTER RIDING RIDE AT CARNIVAL TONIGHT
DX: SHOULDER STRAIN
カーニバルにて乗り物に乗った後、左腕と首の痛みを生じる。
肩の損傷

日時:2008/02/23 PSU:10 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:6 性別:男 人種:その他
診断:打撲傷または擦り傷
体の部分:脚(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:PT SCRAPED RIGHT LEG WHEN HIT BY A TRAIN(SMALL TRAIN THAT CHILDREN
RIDE) AT*** PIZZA. D: ABRASIONS RIGHT LEG
(子供用の小さい電車)に当たった時、右足を擦りむいた。右脚の擦り傷

日時:2008/02/23 PSU:31 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:17ヶ月 性別:男 人種:黒
診断:骨折
体の部分:脚(下部)
場所:不明
事故内容:HURT IN ***. DX FX TIBIA
***の中でけが。脛骨骨折

日時:2008/02/25 PSU:40 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:4 性別:男 人種:黒
診断:骨折
体の部分:足
場所:その他公有所有物
事故内容:PT JUMPED OFF RIDE AT *** INJURING RT FOOT/ANKLE DX - ANKLE/FOOT
STRAIN , SALTER HARRIS I FRACTURE
***で乗物からジャンプして降りたら、右足と足首を負傷

日時:2008/02/17 PSU:37 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:4 性別:女 人種:不明
診断:損傷、捻挫
体の部分:腕(下部)
場所:不明
事故内容:PLAYING ON JUMPING AMUSEMENT ATTRACTION WHEN SHE FELL ON L ARM
DX: SPRAINED
アミューズメントアトラクションでジャンプしてたら、左腕から倒れた。捻挫

2-Treated & Transferred

日時:2008/06/01 PSU:50 Weight:59.9023 病院の規模:L
年齢:39 性別:女 人種:黒
診断:脳内部損傷
体の部分:頭
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:RIDING A ROLLER COASTER HEADACHE HEMORRHAGE BRAIN
ローラーコースターに乗り 脳内出血による頭痛

日時:2006/06/03 PSU:37 Weight:5.3759 病院の規模:C
年齢:10 性別:男 人種:不明
診断:歯の損傷
体の部分:口
場所:自宅
事故内容:JUMPING IN BLOW UP JUMPER AND FELL OUT AT PARTY
DX:DENTAL INJURY/FX; TRANSFERRED

日時:2006/06/14 PSU:90 Weight:5.3759 病院の規模:C
年齢:3 性別:女 人種:その他
診断:血腫
体の部分:顔
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT HAS A "GOOSE EGG" ON FOREHEAD FROM FALLING OFF A MERRY-GO-ROUND
ONTO SAND. DX:SENT TO PRIMARY MD'S OFFICE
砂にあるメリーゴーランドから落ち、額に"ガチョウの卵"があたった

日時:2005/05/10 PSU:61 Weight:15.5095 病院の規模:V
年齢:15ヶ月 性別:男 人種:黒
診断:脳内部損傷
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
事故内容:CHI, FRACTURE SKULL- 16MON FELL OFF A CAROUSEL HOUSE ONTO HIS HEAD
AT A RESTAURANT
頭蓋骨骨折-16カ月 レストランにて、回転する家に乗って頭に不快感を感じた。

日時:2005/06/17 PSU:86 Weight:68.2903 病院の規模:S
年齢:9 性別:男 人種:不明
診断:骨折
体の部分:腕(下部)
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT FELL OFF OF A PONY RIDE AT THE LOCAL FAIR AND LANDED ON RT WRIST
DX ANGULATED CLOSED DISTAL RADIAL FRACTURE
ポニーの乗り物から降りて右側をひねって着地した。
角張って密接した、末端のとう骨の骨折

日時:2005/09/09 PSU:31 Weight:5.8147 病院の規模:C
年齢:9 性別:男 人種:白
診断:裂傷
体の部分:口
場所:不明
事故内容:PT PLAYING ON *** STRUCK MOUTH ON KNEE WITH INNER LIP LACERATION
***で遊んでいて、口に膝があたる。唇内部の裂傷

日時:2004/10/22 PSU:2 Weight:15.9817 病院の規模:V
年齢:25 性別:女 人種:白
診断:その他まだ決まってない
体の部分:全身
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT AT ***, PLAYING ***, RUNNING , PASSED OUT AND HAD A CARDIAC ARREST
(HX OF CARDIAC TRANSPLANT)
で、で遊んで、走って、意識を失う。心肺停止となる。
(心臓移植する)

日時:2003/03/30 PSU:82 Weight:69.7047 病院の規模:S
年齢:7 性別:男 人種:その他
診断:骨折
体の部分:ひじ
場所:自宅
事故内容:PT FLIPPED IN *** HIT (L) ELBOW AGAINST METAL RAIL IN WALL.
DX: SU PRACONDYLAR FX (L) ELBOW
***の中でひっくり返り、壁にあった金属のレールに左ひじをぶつけた。
左ひじの顆上部骨折

日時:2003/08/02 PSU:97 Weight:68.1205 病院の規模:S
年齢:5 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:脚(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:PT JUMPING INSIDE PLAYPALACE AND INJURED LEG. DX OF L TIB/FIB
遊び場内でジャンプしていて、脚を負傷した。

日時:2003/09/04 PSU:14 Weight:39.142 病院の規模:M
年齢:14 性別:女 人種:白
診断:損傷、捻挫
体の部分:足
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT, TWISTED FOOT WHILE PLAYING *** SATURDAY. Dx, SPRAIN L FOOT
土曜日、***で遊んでいけら足をひねった。足捻挫

4-Treated & admitted For Hospitalization, Hospitalized

日時:2008/01/31 PSU: 89 Weight:59.9023 病院の規模:L
年齢:26 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:脚(下部)
場所:不明
その他製品:フットボール
事故内容:PT C/O LOWER EXTREMITY PAIN AFTER PLAYING TACKLE FOOTBALL IN A ***.
D: TIB/FIB FX
フットボールでタックルをした。その後、脚の先端の痛みを訴えた。
診断: 頰骨/ 手足などの骨折

日時:2008/03/01 PSU: 10 Weight: 6.527 病院の規模:C
年齢:3 性別:男 人種:その他
診断:骨折
体の部分:ひじ
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT FELL FROM ***-LANDED ON LEFT ARM. D: FRACTURE / DISLOCATION LEFT
ELBOW
左腕から着地するように倒れた。診断:左ひじ 骨折/脱臼

日時:2008/3/11 PSU: 73 Weight: 71.7335 病院の規模:S
年齢:64 性別:女 人種:白
診断:脱臼
体の部分:胴(下部)
場所:不明
事故内容:PT JUMPING UP AND DOWN IN A BOUNCH HOUSE AND DISLOCATED RIGHT HIP
家型のバウンドする遊具でジャンプしてたら、右尻を脱臼

日時:2008/04/05 PSU: 89 Weight: 59.9023 病院の規模:L
年齢:3 性別:男 人種:その他
診断:骨折
体の部分:脚(上部)
場所:不明
事故内容:PT WAS PLAYING IN AN INFLATABLE ***, JUMPING AROUND WITH HIS FRIENDS A
D WAS LANDED ON BY AN OLDER CHILD. C/O LEG PAIN. D: FEMUR FX
膨らみ型遊戯で遊んでいた。周りこいた彼の友達とジャンプしていたところ、年上の子が上
落ちてきた。脚の痛みを訴えた。診断:大腿骨 骨折

日時:2008/04/29 PSU: 21 Wight: 14.8152 病院の規模:V
年齢:20 性別:女 人種:不明
診断:その他または決まってい
体の部分:不明
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:H/O NEUROLOGY ILLNESS WITH *** PUMP C/O GENERALIZED MUSCLE
SPASMAFTER GOING A RIDE AT AMUSEMENT PARK >> *** PUMP MALFUNCTION
神経病により***ポンプを持っていた。アミューズメント施設の乗り物に乗っている時に、
筋肉のけいれんが起った。>>***ポンプが機能不全/

日時:2008/05/12 PSU:5 Weight:30.1303 病院の規模:L
年齢:48 性別:女 人種:白
診断:打撲傷または擦り傷
体の部分:胴(上部)
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT FELL GETTING OFF RIDE AT CARNIVAL 2 DAYS AGO W/METAL RAILING HER.
DX: CHEST CONT, PNEUMONIA, DIABETES OUT OF CONTROL.
2日前のカーニバルにて乗り物から降りて倒れた。金属製のレールに当たった。
診断:胸部に接触したことによる。肺炎、糖尿病疾患は管理していない。

日時:2008/06/24 PSU:8 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:4 性別:男 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:全身
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PATIENT GOT ON RIDE AT AMUSEMENT PARK, TENSED UP X3 SEC, OCCURRED \\\nEMS ARRIVAL, SEIZURE
動物園のアミューズメントパークにて乗り物に乗った。しばらく緊張してたために混乱し、
救急医療(班)が到着した時に、発作がおきた。

日時:2008/07/02 PSU:20 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:8 性別:男 人種:黒
診断:骨折
体の部分:脚(下部)
場所:不明
事故内容:FELL IN AMUSEMENT BOUNCE HOUSE, DX FRACTURED LOWER LEG
バウンドする家型の遊具にて倒れる。診断:脚(下部)骨折

日時:2008/07/02 PSU:35 Weight:15.4886 病院の規模:V
年齢:20 性別:女 人種:黒
診断:骨折
体の部分:首
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:20 YO FEMALE HAD NECK PAIN AFTER RIDING ROLLERCOASTER FRACTURE NEC
20歳女性 ローラーコースターに乗った後、首の痛みを訴えた。首骨折

日時:2008/08/23 PSU:89 Weight:59.9023 病院の規模:L
年齢:5 性別:男 人種:その他
診断:脳内部損傷
体の部分:頭
場所:自宅
事故内容:PT FELL OFF ***@HOME & HIT CEMENT FALLING APPROX. 10FT. ?LOC DX: CHI, F
MIDSHAFT FEMUR FRACTURE. ADMIT
自宅にて***から倒れ、10フィートの高さから落下しセメントに当たる。診断:大腿骨骨折

日時:2008/09/20 PSU:20 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:6 性別:男 人種:その他
診断:骨折
体の部分:腕(下部)
場所:不明
事故内容:FELL IN AMUSEMENT BOUNCE HOUSE;DX FRACTURE LOWER ARM
バウンドする家型の遊具にて倒れる。診断:腕(下部)骨折

日時:2008/12/21 PSU:20 Weight:6.527 病院の大きさ:C
年齢:16 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:腕(下部)
場所:自宅
事故内容:FELL IN AMUSEMENT BOUNCEHOUSE; FRACTURED LOWER ARM
バウンドする家型の遊具にて倒れる。診断:腕(下部)骨折

日時:2008/11/02 PSU:20 Weight:6.527 病院の大きさ:C
年齢:6 性別:男 人種:その他
診断:骨折
体の部分:ひじ
場所:不明
事故内容:FELL IN AMUSEMENT BOUNCE HOOUSE; FRACTURED ELBO
バウンドする家型の遊具にて倒れる。;ひじ骨折

5—Held for observation

日時:2007/04/23 PSU:90 Weight:6.2421 病院の規模C
年齢:3 性別:女 人種:白
診断:脳内出血
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
内容:PT FEEL FROM HORSE RIDE, AT GROCERY STORE—NO LOC, NO VOMITING, BUT LT S
OF HEAD SWOLLEN DX: PARIETAL SKULL FRACTURE, SMALL EPIDURAL BLE
食料品店にある馬の乗り物から落下—意識あり、吐き気なし、頭の左側が腫れ上がる
診断:頭骨頭頂部 頭蓋骨骨折、小さい硬膜外出血

日時:2007/09/23 PSU:20 Weight:6.241 病院の規模C
年齢:5 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:腕(下部)
場所:不明
内容:FX FOREARM, FELL IN BOUNCE HOUSE
腕(下部)骨折、バウンドする家型遊戯で倒れた

日時:2006/03/02 PSU:20 Weight:5.3759 病院の規模C
年齢:10 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:胴(上部)
場所:不明
事故内容:THORACIC SPINE FRACTURE, FELL IN BOUNCY HOUSE
脊椎骨折、バウンドする家型遊戯で倒れる

日時:2006/06/10 PSU:51 Weight:59.9415 病院の規模C
年齢:5 性別:女 人種:黒
診断:骨折
体の部分:肩
場所:スポーツ場(レクリエーション施設)
事故内容:FX SHOULDER, PT SUST INJURY IN AN AMUSEMENT PARK DURING A SCHOOL TR
肩骨折、学校の旅行でアムusementパークにて負傷

日時:2006/10/22 PSU:20 Weight:6.1438 病院の規模C
年齢:9 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:脚(下部)
場所:不明
事故内容:FX LOWER LEG IN BOUNCE HOUSE
バウンドする家型遊戯で、脚(下部)骨折

日時:2005/03/23 PSU:38 Weight:15,5095 病院の規模V

年齢:20か月 性別:男 人種:不明

診断:脳内出血損傷

体の部分:頭

場所:スポーツまがはレクリエーション施設

事故内容:FELL OFF MERRY GO ROUND THREE FEET ONTO ARM AND RECEIVED A BLOOD
NOSE AND A CLOSED HEAD INJ

メリーゴーランドで3フィートの高さから腕から落ち、鼻血と閉鎖性頭蓋外傷

6-Left Without Being Seen

日時:2008/01/05 PSU:20 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:6 性別:男 人種:白
診断:打撲傷または擦り傷
体の部分:手
場所:不明
事故内容:CONTUSED HAND IN BOUNCE HOUSE
バウンドする家型の遊戯で遊んでから、手を打撲

日時:2008/03/01 PSU:63 Weight:87.3465 病院の規模:M
年齢:10 性別:男 人種:白
診断:その他まだ決まってい
体の部分:全身
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT AT THE GREEK FESTIVAL AND GOT OFF ONE OF THE RIDES AND GOT
LIGHTEADED AND ALMOST PASSED OUT SYNCOPE
ギリシャフェスティバルにて乗り物から降りたら、目眩がしてほとんど意識を失う。気絶

日時:2008/05/10 PSU:2 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:4 性別:男 人種:黒
診断:脳内音階損傷
体の部分:頭
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT FELL OFF A MERRY GO ROUND AND STRUCK BACK OF HEAD SUSTAINED
A CLOSED HEAD INJURY
メリーゴーラウンドから落下 後頭部を打って脳内の損傷

日時:2008/06/21 PSU:67 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:28 性別:女 人種:不明
診断:その他まだ決まってい
体の部分:胴(下部)
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:DX LWBS, LBP, L LEG NUMB, S/P CARNIVAL RIDE
診断:腰痛、左足の麻痺、カーニバルで乗り物にて

日時:2008/06/26 PSU:67 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:35 性別:男 人種:不明
診断:その他まだ決まってい
体の部分:手首
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:DX LWBS R WRIST/HAND PAIN X1HR WRIDING MECHANICAL BULL W HAND HOLD'
ROPE SNAPPED, PT HEARD A POP AND CRAC, EDEMA NOTED
診断 右手首/手の痛み 機械の雄牛に乗って、両手で手綱をつかんだ。
浮腫と記録

日時:2008/06/11 PSU:8 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:10 性別:女 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:手首
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:INJURED WRIST ON RIDE AT***, PRIOR INJURY DURING FIGHT W/SIBLING 4 WKS ,
EAR PAIN D/T ROLLER COASTER TODAY ; HEARING WRIST FX. LWOB
***にて乗り物で手首を負傷、負傷する4週間前に兄弟げんかした。

日時:2008/08/10 PSU:21 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:33 性別:女 人種:不明
診断:脳内部損傷
体の部分:頭
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:C/O HEADACHE, DIZZINESS STATUS POST SUSTAINED HEAD INJURY AFTER RIDING
WOODEN ROLLER COASTER >> CLOSED HEAD INJURY
木製のローラーコースターに乗った後、頭痛と目眩を訴える、症状は安定した>>脳内損傷

日時:2008/08/06 PSU:78 Weight:80.0676 病院の規模:M
年齢:40 性別:女 人種:不明
診断:その他または決まってない
体の部分:ひじ
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:LEFT ELBOW INJURY FROM RIDING AMUSEMENT RIDE-"***". PATIENT LEFT BEFORE
REGISTRATION
アミューズメントの乗り物で左ひじを負傷、この患者は登録する前に帰った。

日時:2008/12/14 PSU:63 Weight:80.0676 病院の規模:M
年齢:5 性別:男 人種:不明
診断:損傷、捻挫
体の部分:首
場所:不明
事故内容:PT WAS IN A BOUNCE HOUSE DOING A FORWARD ROLL AND STRAINED NECK
バウンドする家型遊具にて、前方に転倒して首を痛める

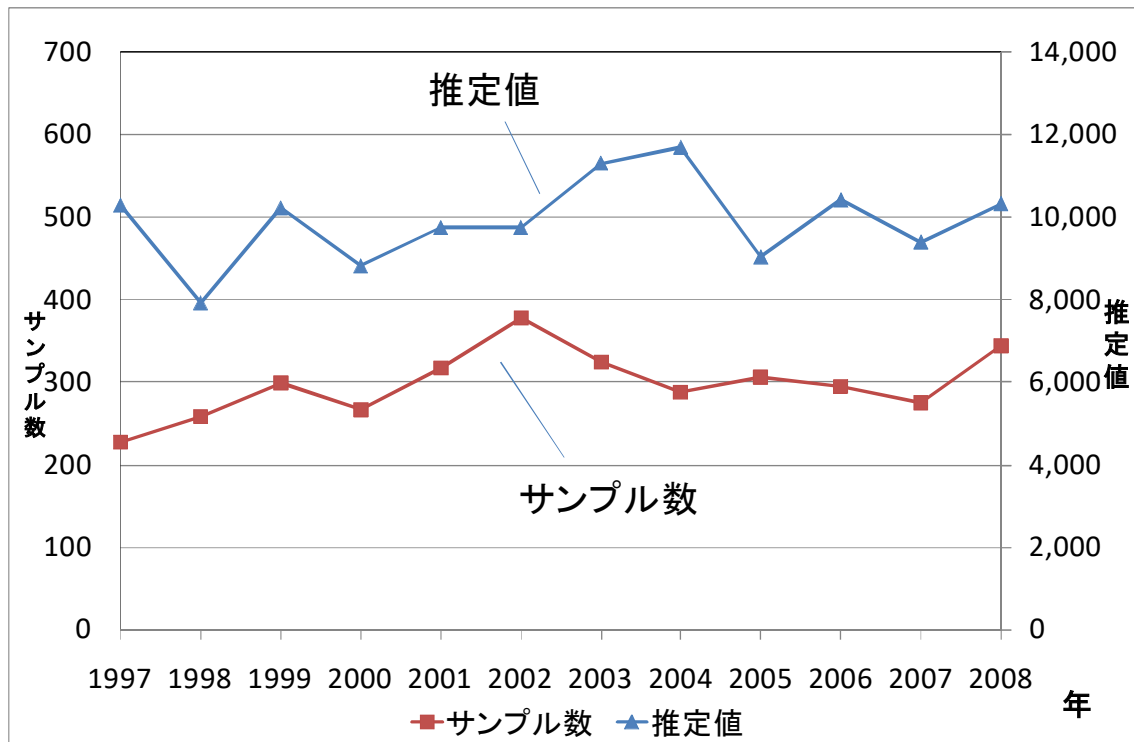
9-Unknown, Not Stead, etc

日時:2008/06/09 PSU:52 Weight:80.0676 病院の規模:M
年齢:40 性別:男 人種:不明
診断:打撲傷 または 擦り傷
体の部分:胴(上部)
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:PT INJ CHEST ON AMUSEMENT PARK RIDE CONTUSION CHEST
アミューズメント施設のライドに乗って胸を負傷、胸骨打撲傷

7.2.2 製品コード 1889 : エレベーター

Elevator or Other Lifts

(excl. escalators, hoist, jacks, forklifts and automotive lifts)



図一8 エレベーターの年度別事故総数

表-7 ~20代 エレベータサンプル数

	2歳未満		2~9歳		10代		20代	
	男	女	男	女	男	女	男	女
2008	5	2	8	19	12	9	18	19
2007	9	6	12	16	6	7	11	13
2006	5	1	9	26	9	3	12	16
2005	4	4	18	16	8	8	13	13
2004	3	5	16	15	16	14	14	15
2003	5	7	10	17	15	15	15	22
2002	7	2	21	15	13	12	17	24
2001	3	5	16	13	17	11	17	12
1999	2	5	14	10	12	10	14	12
1998	6	6	20	21	15	14	15	12
1997	5	6	16	10	13	14	14	18
1996	4	5	23	16	16	12	10	11

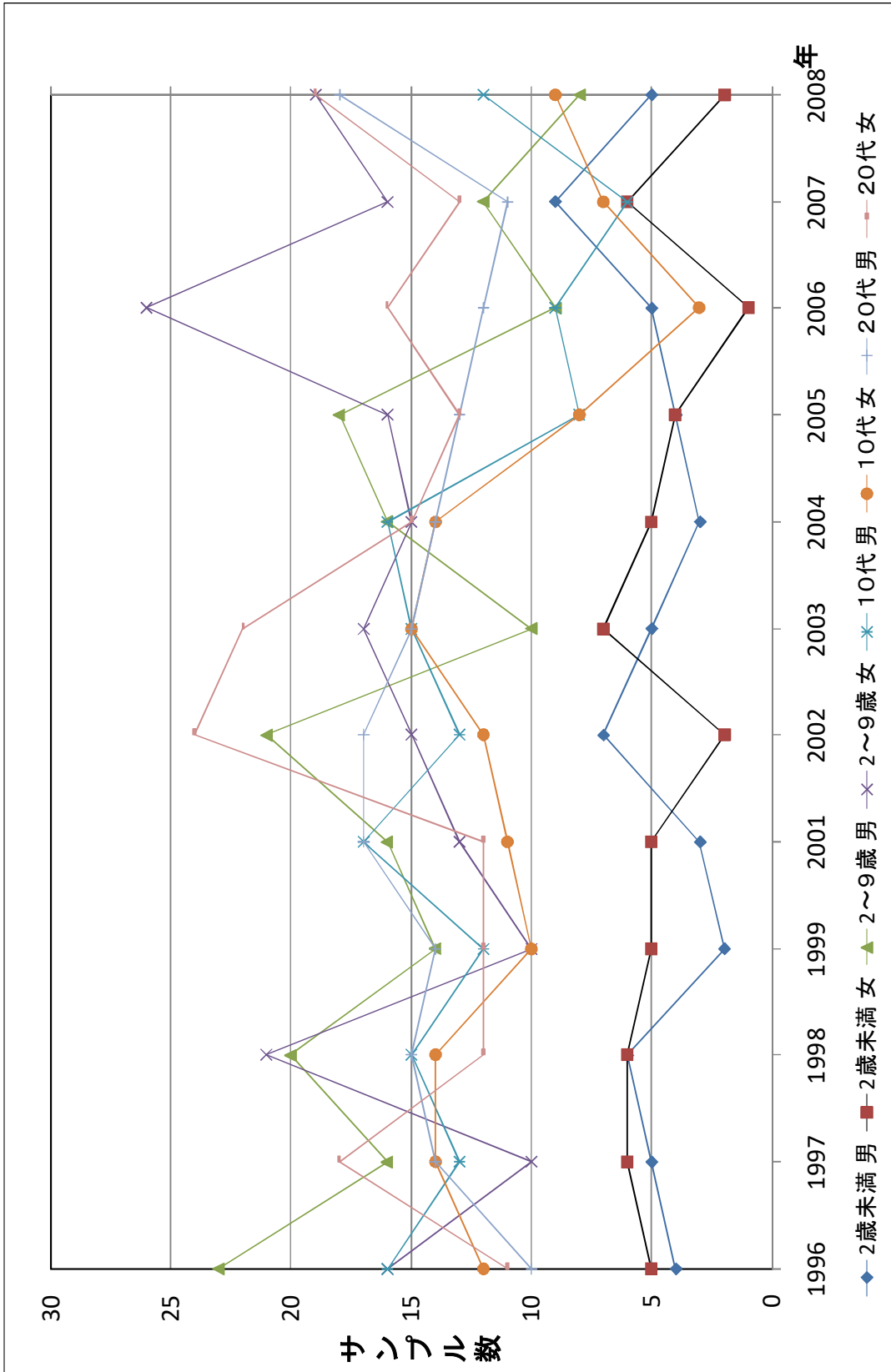


図-9 ~20代 エレベーターサンプル数

表—8 30～50代 エレベータサンプル数

	30代		40代		50代	
	男	女	男	女	男	女
2008	21	27	14	21	26	33
2007	12	15	6	24	17	27
2006	11	12	23	17	11	26
2005	10	16	22	31	10	36
2004	13	13	14	30	9	26
2003	25	20	15	19	16	26
2002	21	33	21	31	15	33
2001	17	30	11	31	11	20
1999	14	20	14	20	11	25
1998	17	24	14	20	9	26
1997	19	24	14	10	4	22
1996	9	12	13	11	6	12

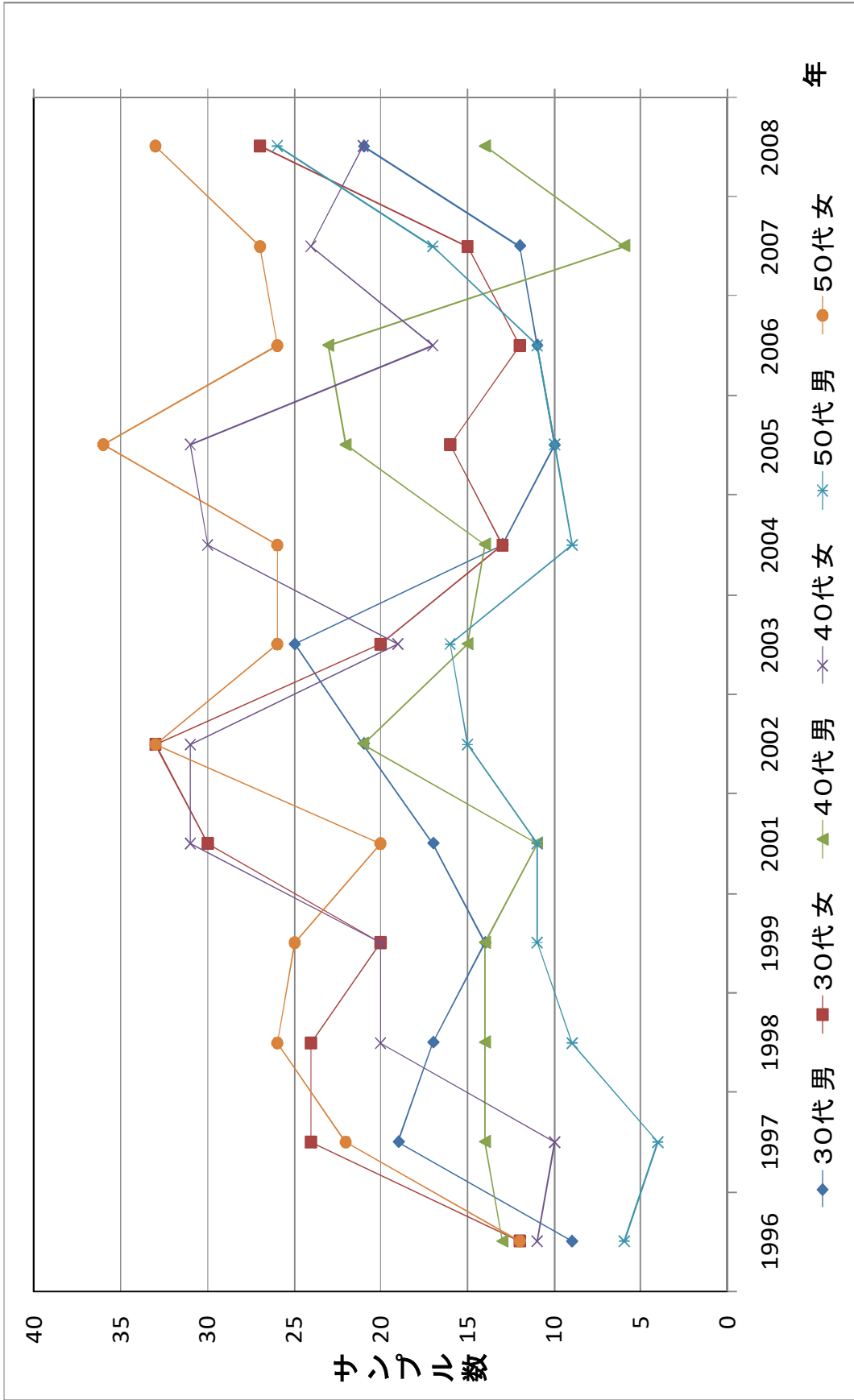


図-10 30～50代 エレベーターサンプル数

表一 9 60~80代 エレベータサンプル数

	60代		70代		80代~	
	男	女	男	女	男	女
2008	11	17	4	28	12	38
2007	13	26	7	6	8	34
2006	16	17	6	30	14	30
2005	13	13	11	19	9	33
2004	6	15	6	18	5	35
2003	9	16	9	21	11	31
2002	7	30	8	23	14	30
2001	6	15	9	30	7	37
1999	5	11	13	23	10	21
1998	1	17	8	20	7	27
1997	7	13	6	14	6	24
1996	5	11	6	15	10	20

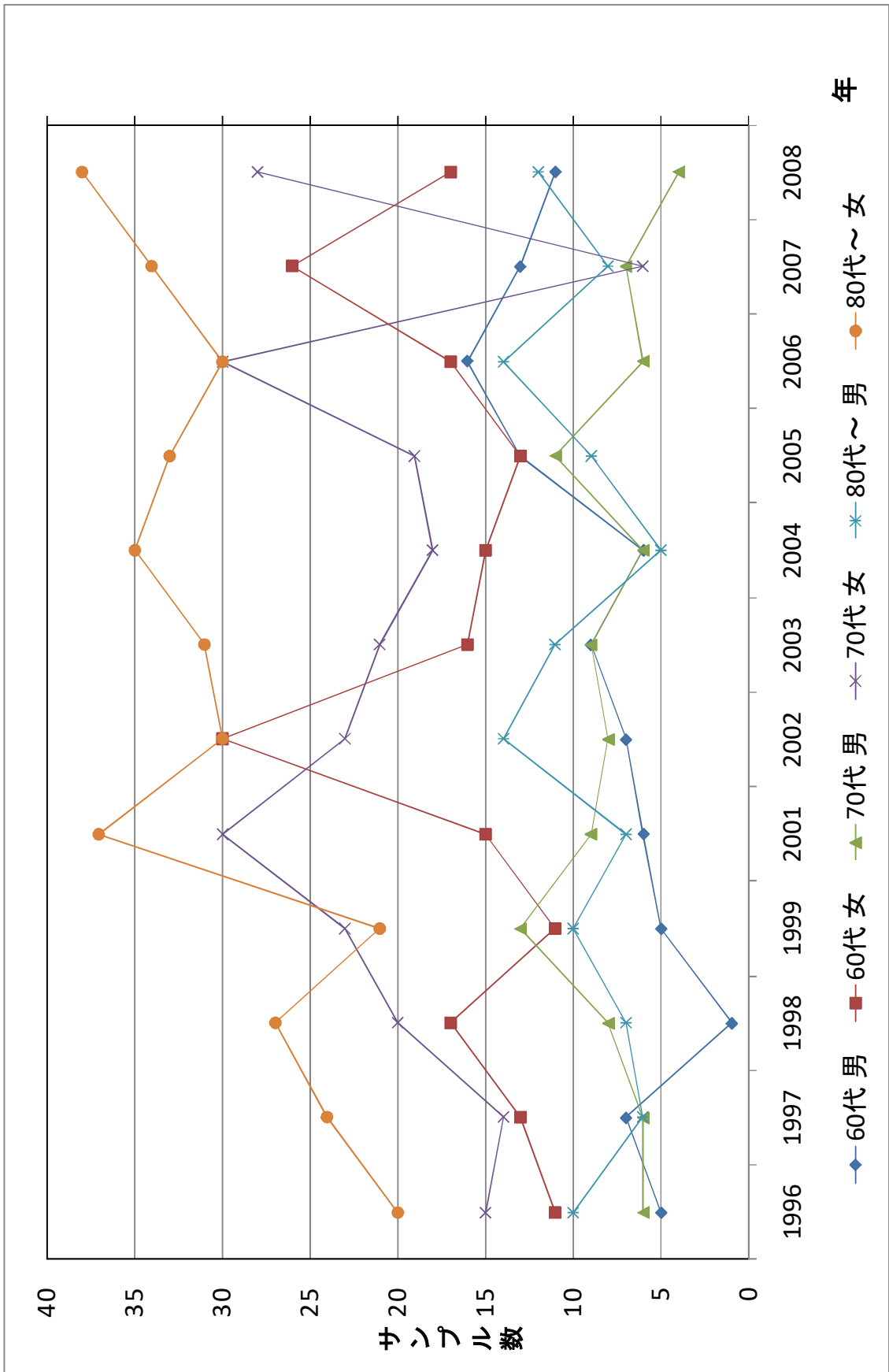


図-111 60代～エレベーター サンプル数

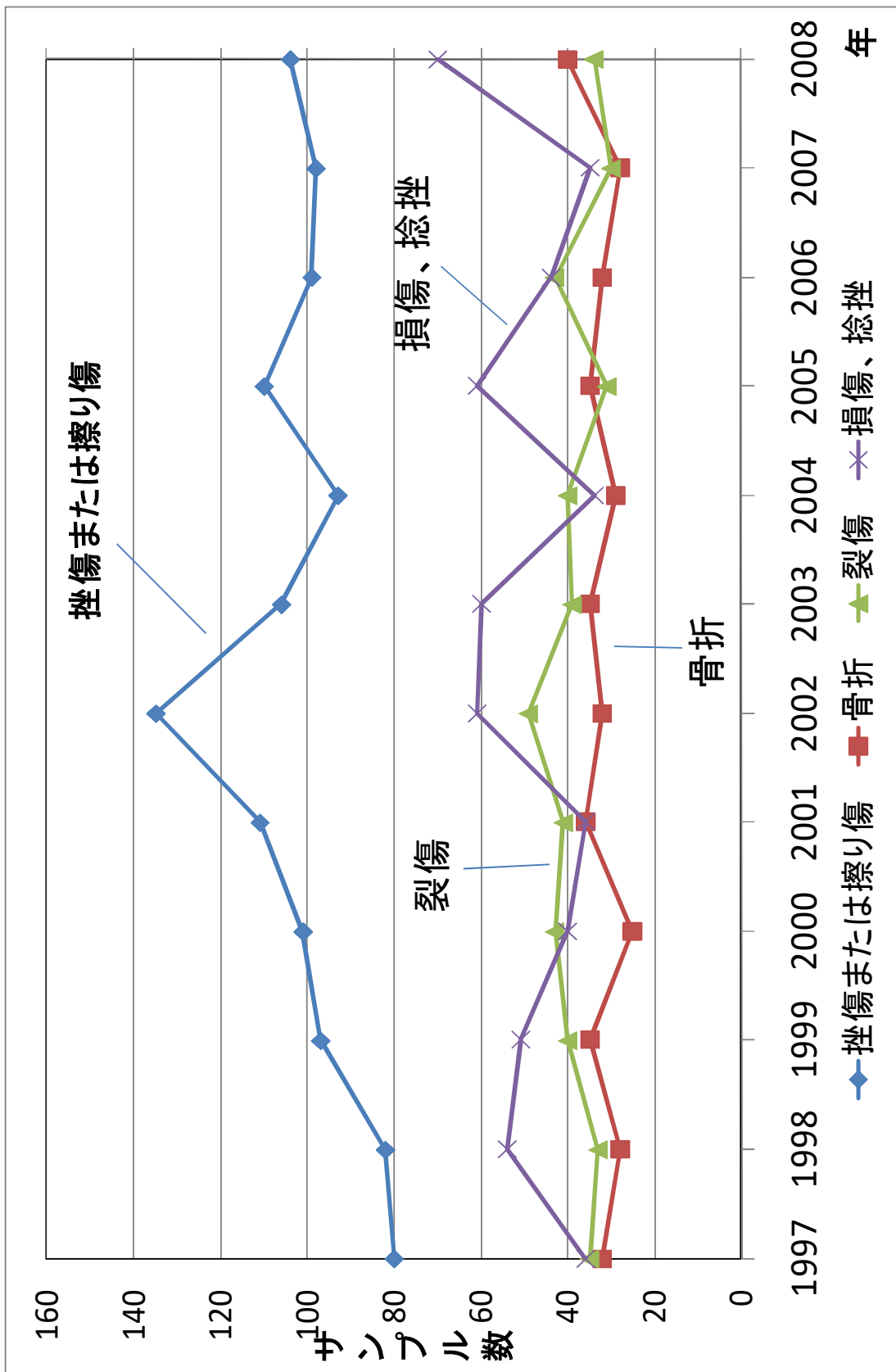


図-12 エレベーター 診断結果サンプル数

表—10 エレベーター 過去5年間のサンプル数(2004~2008)

順位	診断結果	サンプル数
1	挫傷または擦り傷 (Contsion or Abrasion)	504
2	損傷、捻挫 (Strain,Sprain)	244
3	裂傷 (Laceration)	178
4	骨折 (Fracture)	164
5	脳内部損傷 (Inter Organ Injury)	71
6	破砕 (Crushing)	26
7	脱臼 (Dislocation)	13
8	剥離、裂離 (Avulsion)	12
	(脳)震盪 (Concussion)	
10	酸素欠乏症、無酸素症 (Anoxia)	11

表-111 エレベーター 診断結果のサンプル数

	2008	2007	2006	2005	2004	2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997
Amputation	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
Anoxia	2	1	2	2	4	0	0	1	1	2	1	0
Avulsion	1	3	3	3	2	0	6	0	1	4	2	4
Burns, Electric	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
Burns, Not Spec	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
Burns, Scald	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
Concussion	1	2	2	4	3	2	1	1	2	1	3	1
Contusion Or Abrasion	104	93	99	110	93	106	135	111	101	97	82	80
Crushing	7	5	4	3	7	7	3	11	4	3	2	1
Dental Injury	1	0	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0
Dislocation	5	1	3	2	2	3	1	5	0	3	6	0
Electric Shock	2	0	1	0	0	1	1	1	2	1	1	0
Foreign Body	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
Fracture	40	28	32	35	29	35	32	38	25	35	28	32
Hematoma	2	1	4	1	1	2	3	5	2	7	2	6
Hemorrhage	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	1
Inner Organ Injury	17	23	12	13	6	15	15	12	9	13	9	6
Laceration	34	30	43	31	40	39	49	41	43	40	33	35
Poisoning	1	2	4	1	2	2	3	0	2	1	2	0
Puncture	0	0	0	1	2	3	2	3	1	0	0	0
Strain, Sprain	70	35	44	61	34	60	61	36	40	51	54	36
Other Or Not Stated	56	45	40	40	62	47						
Not Stated Or Unknown								5	8	4	5	1
Other								45	24	37	28	20

上記に示したエレベーターその他リフトに関する図表の分析を以下に示す。

図一 8 エレベーターの年度別事故総数

サンプル数・推定値ともに近年減少傾向にあり、サンプル数で見ると 2003 年から徐々に減少しつつあったが、2008 年にまた増加している。また、全米のエレベーターやリフトの総数を調査までいたっていないため、リスクがどのように増減しているかは不明である。よって、このエレベーターとリフトなどの総数を調査することが重要になる。

表一 7、図一 9 10～20代 エレベーターその他リフトサンプル数

2 歳未満男女と 10 代女性以外、サンプル数上位グループとなる。この上位グループ内では年度によって増減が大きく統一されていない傾向にある。そして 10 代女性がすぐ続いているが、2005 年から減少し 2008 年にはまた増加している。2 歳未満男女とも若干増減あるものの、4 件を境にグラフの上下変化が見られる。

表一 8、図一 10 30～50代 エレベーターその他リフトサンプル数

30 代、40 代、50 代ともに上位が女性という傾向にあり（30 代女性 2003 年～2007 年を除く）、グラフでは男女がほぼ上下に分かれているように見える。事故件数は、年度によって増減があり統一されていない。

表一 9、図一 11 60代～ エレベーターその他リフトサンプル数

60 代、70 代、80 代ともに上位が女性という傾向にある。上位から 80 代女、70 代女、60 代女、80 代男、70 代男、60 代男とグラフが下がっている。事故件数は、年度によって増減があるが 30 代～50 代のグラフのようなばらつきが少ない。

図一 12 エレベーターその他リフト 診断結果ごとのサンプル数

表一 11 より Contusion or Abrasion (挫傷または擦り傷)、Fracture (骨折)、Laceration (裂傷)、Strain, Sprain (損傷、捻挫) の 4 項目が圧倒的に多いので、グラフのみ 4 項目で表している。

‘挫傷または擦り傷’が圧倒的に多く、‘損傷、捻挫’と続く。その下に‘裂傷’‘骨折’の順となる。挫傷または擦り傷は 1997 年より上昇し、2002 年を境に減少した。近年は、およそ 100 件前後である。‘損傷、捻挫’は年度によって増減があり、2002 年、2003 年、2005 年で 60 件、2008 年で 70 件となった。

その他製品について

サンプル中の Products（製品）項目において、“エレベーターその他リフト”と別の製品が報告されており、患者が負傷した原因の製品として載っている。

“その他製品”の Disposition(病院側の措置)ごとに分けられたサンプル（34頁参照）を参考とする。措置1：566件（2007-2008のみ）、措置2：19件、措置4：193件、措置5：8件、措置6：42件、措置8：2件（措置2-8は1991-2008）、計830件の中から比較的多いものを紹介する。

1807：Floors or Flooring Materials 55件

“床または床仕上げ材”

年齢は15歳～94歳までで、60代以降が比較的多い。

診断結果は脳内部損傷、挫傷・捻挫、骨折、脱臼、損傷または擦り傷などがよく挙げられる。

措置1、措置4が多い。

よくあるのが、“エレベーター内（もしくは乗降中の時）ですべって転んだ”というもの。他は、エレベーターの床が濡れていたため滑ったというのが意外と挙げられていた。

エレベーター内で（動いている間？）かなり揺れたことで負傷した例もあり。

1706：Crutches, Canes or Walkers 26件

“松葉づえ、杖または歩行器”

53歳～96歳まで。80・90代が多い。

診断結果は裂傷、損傷または擦り傷、挫傷・捻挫、脳内部損傷、骨折など。

最も多いのは骨折で、特に措置4に集中している。年齢は80代～がほとんど。内容は、歩いている時に自分の杖に足をひっかけてしまい転んでしまった。倒れた際に、杖の上に落ちてしまったことで負傷という例が目立つ。

1707：Wheelchairs 14件

“車椅子”

39歳～86歳まで、60代以降が多い。

診断結果は、損傷または擦り傷が若干多く、裂傷や骨折、脳内部損傷なども含まれる。

エレベーターで車椅子から落下した。車椅子ごとリフトから落下した。というのが一般的な事例。エレベーターからの乗降中に、ドアと車椅子の間に挟んで負傷した例もあり。

1884 : Ceilings and Walls(interior part of complained structure) 10 件

“天井と壁”

50 代以上が多いが、10 代や 30 代も含まれる。

診断結果は、挫傷・捻挫、損傷または擦り傷、骨折など。

エレベーターを降りるときにつまずいて壁にぶつめた。というのが多い事例となるが、エレベーター内で天井の一部が落ちてきて負傷という例もあった。

1842 : Stairs or Steps 9 件

“段または階段”

9 歳～92 歳まで。60 代以降が若干多い。

診断結果は、挫傷・捻挫、損傷または擦り傷、骨折、など。

エレベーターを降りたら、段があつてつまずいた。

エレベーターが降下している時、動悸がした。

階段にあるチェアリフトで上昇中、落下した。など

1829 : Handrails, Railings or Banisters 5 件

“手すり、レールまたは（階段などの）手すり”

3 歳～92 歳まで。年代は様々。

診断結果は、損傷または擦り傷、裂傷、骨折、出血

エレベーター内で転んでしまい金属性のレールにぶつけてしまった。

エレベーター内に設置されている手すりにあたってしまった。

エレベーターのドアとレールの間に挟まれてしまった。など

エレベーターその他リフト

1-Treated & Released, Or Examined & Released Without Treatment

日時:2008/01/14 PSU:25 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:37 性別:女 人種:不明
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:胴(下部)
場所:不明
事故内容:PT SLIPPED ON WET ELEVATOR FLOOR, CONTUSION TO BACK
ぬれたエレベーターの床ですべって、背中を挫傷

日時:2008/01/19 PSU:55 Weight:59.9023 病院の規模:L
年齢:36 性別:女 人種:白
診断:損傷、捻挫
体の部分:足
場所:その他公有所有物
事故内容:CAUGHT FOOT IN ELEVATOR, DX0 SPRAIN R FOOT
エレベーター内で足をとられた 右足捻挫

日時:2008/01/23 PSU:57 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:17 性別:男 人種:黒
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:指
場所:自宅
事故内容:PT DX RT 5TH FINGER CONTUSION - FINGER GOT CAUGHT IN ELEVATOR DOOR
AT HOME
右5番目の指を挫傷 - 自宅エレベーターのドアにはさまれる

日時:2008/01/21 PSU:31 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:21ヶ月 性別:男 人種:白
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:手
場所:その他公有所有物
事故内容:GETTING OFF AN ELEVATOR AND DOOR HIT HAND. DX CONTUSION
エレベーターから降りて、手がドアに当たった。挫傷

日時:2008/01/26 PSU:57 Weight:14.8152 病院の規模:v
年齢:44 性別:女 人種:黒
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:腕(下部)
場所:自宅
事故内容:PT DX CONTUSION LT ARM - GOT OFF ELEVATOR AND SLIPPED AND FELL ON
BOTH ARMS WHILE AT FRIEND'S HOUSE
左腕の挫傷-友達の家でエレベーターから降りて滑り、両腕から倒れた

日時:2008/01/26 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:19 性別:男 人種:その他
診断:血腫
体の部分:顔
場所:その他公有所有物
事故内容:19YO MALE LEANED AGAINST ELEVATOR DOOR AND HE FELL HEMATOMA FORE
19歳男性 エレベーターのドアに寄りかかり、額に血腫

日時:2008/01/27 PSU:25 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:68 性別:女 人種:不明
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:肩
場所:不明
事故内容:PT FELL WHILE GETTING OUT OF ELEVATOR, CONTUSION TO SHOULDER
エレベーターから出ようとして、肩を挫傷

日時:2008/01/26 PSU:17 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:29 性別:男 人種:不明
診断:裂傷
体の部分:指
場所:その他公有所有物
事故内容:FINGER CAUGHT IN ELEVATOR DOOR LAC FINGER
エレベーターのドアに指がはさまれ、指を裂傷

日時:2008/01/31 PSU:21 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:53 性別:男 人種:不明
診断:損傷 捻挫
体の部分:胴(下部)
場所:不明
事故内容:REPORTS DEVELOPING LBP P GETTING STUCK IN THE ELEVATOR THE OTHER I
腰痛であるとの報告。別の日にエレベーター内で挟まれた。

日時:2008/02/01 PSU:41 Weight:14,812 病院の規模V
年齢:60 性別:男 人種:不明
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:肩
場所:自宅
事故内容:PT STATES WAS GETTING OUT OF ELEVATOR AND IT CLOSED ON SHOULDER
DX RT SHOULDER CONTUSION
エレベーターから降りていて、肩に当たったことによる。右肩挫傷

日時:2008/01/27 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:36 性別:男 人種:白
診断:損傷 捻挫
体の部分:肩
場所:その他公有所有物
事故内容:36YO MALE SLIPPED ON WATER AND FELL INTO ELEVATOR LIFT SHOULDER ST
36歳男性 めれた所で滑って、エレベーターで倒れた。肩損傷

日時:2008/01/28 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:48 性別:女 人種:その他
診断:脱臼
体の部分:肩
場所:不明
事故内容:48YO FEMALE FELL OUT OF ELEVATOR DISLOCATED SHOULDER
48歳女性 エレベーターから倒れ、肩脱臼

日時:2008/02/03 PSU:69 Weight:59,9023 病院の規模:L
年齢:87 性別:女 人種:白
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:手
場所:その他公有所有物
事故内容:87YO WAS WALKING OUT OF A ELEVATOR< FELL INJURING HAND CONTUSION
87歳 エレベーターから歩きながら降りたく手の挫傷

日時:2008/02/05 PSU:25 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:92 性別:女 人種:白
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:顔
場所:その他公有所有物
その他製品:手すり
事故内容:92YO WAS IN AN ELEVATOR, LOST BALANCE FELL STRIKING JAW ON METAL
RAILING; MANDIBLE CONTUSION
92歳 エレベーター内でバランスを崩し、金属のレールに顎をぶつける。下あご挫傷

日時:2008/1/31 PSU:22 Weight:14,8152 病院の大きさ:V
年齢:79 性別:女 人種:白
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:胴(上部)
場所:その他公有所有物
事故内容:LIFT FELL ON PATIENT AND THEN NURSE FELL ON PATIENT AT NURSING HOME
CHEST CONTUSION AND NECK STRAIN
老人ホームにてリフトが患者の上に倒れ、看護士もその上に倒れた
胸部の挫傷、首損傷

日時:2008/02/05 PSU:37 Weight:6,527 病院の規模C
年齢:男 性別:男 人種:不明
診断:挫傷または擦傷
体の部分:手
場所:その他公有所有物
事故内容:CAUGHT HAND IN ELEVATOR DOOR DX: HAND CONTUSION
エレベーターのドアに挟まれる。手の挫傷

日時:2008/02/07 PSU:43 Weight:71,7335 病院の規模S
年齢:88 性別:女 人種:不明
診断:脳内出血
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
事故内容:CHI; FACIAL ABRAS/88YO F WAS STANDING ON ELEVATOR HERE AND FALLING,
HITTING HER HEAD. HAPPENED AT HOSPITAL
顔に擦傷/88歳女性 エレベーター内で立ち上がり、倒れて頭を打った。病院内にて。

日時:2008/02/04 PSU:3 Weight:59,9023 病院の規模L
年齢:53 性別:男 人種:白
診断:その他まだ決まっていない
体の部分:足
場所:不明
事故内容:PT RAN INTO STEEL ELEVATOR DX: LT FOOT PAIN
エレベーター内で走った 足を痛める

日時:2008/02/08 PSU:73 Weight:71,7335 病院の規模S
年齢:96 性別:男 人種:不明
診断:裂傷
体の部分:手
場所:その他公有所有物
事故内容:PT WAS AT THE CLUB HOUSE AND GOT RIGHT HAND CAUGHT ON A MOTORIZED
STAIR LIFT LACERATION HAND
クラブハウスにて、モーター付き階段リフトに巻きこまれ、手の裂傷

日時:2008/02/11 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:女 性別:女 人種:黒
診断:その他まだ決まっていない
体の部分:全身
場所:その他公有所有物
事故内容:86 YO FEMALE WAS TRAPPED IN ELEVATOR FOR 30 MINUTES ANXIETY
86歳女性 30秒間エレベーター内で閉じ込められたことによる不安(神経症)

日時:2008/02/11 PSU:51 Weight:59,9023 病院の規模L
年齢:53 性別:女 人種:その他
診断:損傷 捻挫
体の部分:膝
場所:その他公有所有物
事故内容:R KNEE SPRAIN AFTER PT STEPPED ONTO THE ELEVATOR
エレベーター内でステップした後、膝を損傷

日時:2008/01/26 PSU:93 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:22 性別:女 人種:不明
診断:挫傷または擦傷
体の部分:手首
場所:自宅
事故内容:PT CAUGHT WRIST IN ELEVATOR DOOR OF APT. DX:R WRIST SOFT TISSUE INJ.
エレベーター内で手首を挟まれる。右手首 軽 組織傷害

日時:2008/02/07 PSU:56 Weight:71,7335 病院の規模S
年齢:85 性別:女 人種:白
診断:捻挫または擦傷
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:AT NURSING HOME, ANOTHER PATIENT FELL INTO PATIENT IN ELEVATOR
DX HIP CONTUSION
老人ホームにて、他の患者がエレベーター内で上り倒れてきた。尻捻挫

日時:2008/02/17 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模V
年齢:24 性別:男 人種:黒
診断:骨折
体の部分:手
場所:その他公有所有物
事故内容:24 YO MALE PUNCHED ELEVATOR DOOR BOXERS FRACTURE
24歳男性 エレベーターでパンチして骨折

日時:2008/02/19 PSU:27 Weight:71,7335 病院の規模S
年齢:69 性別:女 人種:不明
診断:その他または決まっていない
体の部分:肩
場所:自宅
事故内容:LT. SHOULDER : PT REFERS FALLING DOWN COMING OUT OF ELEVATOR
左肩 エレベーターからでて倒れた。

日時:2008/02/20 PSU:95 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:40 性別:女 人種:白
診断:捻挫または擦り傷
体の部分:肩
場所:その他公有所有物
事故内容:LEFT SHOULDER CONT. PT SLIPPED IN A WET ELEVATOR INJURING SHOULDER
左肩捻挫 めくれたエレベーターですべてて肩負傷

日時:2008/02/01 PSU:93 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:79 性別:男 人種:白
診断:捻挫または擦り傷
体の部分:ひじ
場所:自宅
その他製品:車椅子
事故内容:PT WAS BACKING INTO ELEVATOR IN WHEELCHAIR AND PINCHED ARM.
DX: R ELBOW CONT
エレベーター内で、車椅子でバックして、腕を挟む。右ひじ捻挫

日時:2008/02/08 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:70 性別:女 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:70 YO FEMALE TRIPPED AND FELL AND HIT ELEVATOR AND FELL ON BUTTOCK
LOW BACK PAIN
70歳 女性 つまづき、倒れ、エレベーター内で打ち付けて尻から落ち、背中下半身痛

日時:2008/01/03 PSU:34 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:46 性別:女 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:PT WAS ESCORTING SOMEONE UP THE ELEVATOR AND LOST BALANCE AND
FELL BACKWARDS. DX: BACK PAIN
エレベーターに付き添ってたら、バランスを崩して背後から倒れる。背中痛める

日時:2008/01/07 PSU:8 Weight:6,527 病院の規模:C
年齢:2 性別:女 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:指
場所:不明
事故内容:PT CAUGHT HAND IN ELEVATOR DOOR AS IT SLID OPEN, NOW W/SWELLING AN
PAIN TO 2ND AND 3RD DIGIT; FINGER PAIN
滑りこんでエレベーターのドアを開けた時、手を挟んだ。
2・3番目の指が腫れていて痛みを生じる。

2—TREATED & TRANSFERRED

日時:2008/06/02 PSU:67 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:67 性別:男 人種:不明
体の部分:胴(下部)
診断:その他または決まってない
場所:不明
その他製品:車椅子
事故内容:DX BACK PAIN/SPINAL CORD AVM/ B/L LOWRE EXT PARALYSIS : BIB EMS S/P
MECH FALL FROM WHEELCHAIR THIS AM WHEN MANEUVERING ONTO LIFT;
WINJ TO BACK
背中痛み/脊髄 動静奇形/下半身麻痺:リフトの上で操縦してた時、車椅子から落ちた

日時:2008/09/06 PSU:7 Weight:73,4415 病院の規模:S
年齢:80 性別:女 人種:不明
診断:骨折
体の部分:脚(上部)
場所:自宅
事故内容:FRACTURE FEMUR – 80YO FEMALE PRESENTS FROM HOME VIA AMBULANCE – FEL
FROM CHAIR LIFT AT SECOND STEP – TRANS
大腿骨骨折—80歳女性 救急車で運ばれる—階段2段目でチェアリフトから落下

日時:2007/09/13 PSU:99 Weight:70,1094 病院の規模:S
年齢:79 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:足首
場所:その他公有所有物
事故内容:TWISTED ANKLE GETTING OFF ELEVATOR / LT TRIMALLEOLAR FX
エレベーターから降りて足首をひねる/左 三課部骨折

日時:2007/12/28 PSU:91 Weight:15,8664 病院の規模:V
年齢:49 性別:男 人種:不明
診断:切断
体の部分:指
場所:不明
事故内容:PT PULLED HANDED DOWN ON SVC ELEVATOR, IT CAME DOWN ON L THUMB,
DX PARTIAL AMPUTATION L THUMB, CORONARY ARTERY DISEASE

左の指 部分的切除、冠状動脈疾患

日時:2005/07/04 PSU:22 Weight:15,5095 病院の規模:V
年齢:57 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:胴(下部)
場所:自宅
事故内容:STANDING IN A HOME ELEVATOR CABLE BROKE ELEVATOR DROPPED 12FT.
ACUTE LUMBAR SPINE FX
自宅エレベーター内で立っていたら、ケーブルが破損し12フィートの高さから落下

日時:2004/02/05 PSU:8 Weight:6,3776 病院の規模:C
年齢:34 性別:女 人種:黒
診断:その他または決まってない
体の部分:全身
場所:その他公有所有物
事故内容:PT FOUND ON ELEVATOR AT HOSPITAL HAVING SEIZURE, STOPPED AND
STARTED AGAIN, TRANS TO ADULT FACILITY
病院のエレベーター内にて、発作が起きたり止まったりと繰り返す。

日時:2004/02/20 PSU:64 Weight:16,7808 病院の規模:V
年齢:40 性別:男 人種:白
診断:骨折
体の部分:胴(下部)
場所:不明
その他製品:切断トーチ
事故内容:PT FELL 12 FEET INTO A GRAIN ELEVATOR, LANDED ON HEAD, USED A BLOW TOR
TO REM. HIM FROM BIN. DX-L1, L2 FX. FULL THICKNESS BURN CHEST.
穀物倉庫のエレベーターにて12フィートから落下、頭から着地、ブロートーチを使用して
ひどく胸部しやく熱感を感じる。

日時:2003/05/20 PSU:48 Weight:68,1205 病院の規模:S
年齢:84 性別:女 人種:不明
診断:その他または決まってない
体の部分:胴(下部)
場所:不明
事故内容:TRAUMATIC R HIP PAIN - FELL WHEN GETTING OFF ELEVATOR
右の尻に衝撃的な痛みを感じる—エレベーターを降りるとき

日時:2003/06/13 PSU:30 Weight:77,803 病院の規模:M
年齢:90 性別:女 人種:白
診断:裂傷
体の部分:頭
場所:不明
事故内容:90YOWF-LACERATION SCALP-FELL & STRUCK HEAD WHILE BEING TRANSPORTED
BY A SLING
90歳女性—頭皮裂傷—つり革(縄)のようなもので搬送されているとき倒れて、頭打つ

日時:2003/06/25 PSU:42 Weight:69,1931 病院の規模:L
年齢:16 性別:男 人種:白
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:足
場所:自宅
その他製品:ALL TERRAIN VEHICLES(FOUR WHEELS/OFF ROAD ONLY)
事故内容:*** FELL OFF LIFT ON FOOT DX; FOOT CONTUSION
リフトから落下、足挫傷

4-TREATED & ADMITTED FOR HOSPITALIZATION, HOSPITALIZED

日時:2008/03/12 PSU:69 Weight:59,9023 病院の大きさ:L

年齢:88 性別:女 人種:白

診断:骨折

体の部分:肩

場所:自宅

事故内容:88歳女性 家のビル内エレベーターに駆け込む時、ドアが閉まり肩に当たり転倒 肩骨折
88YOF WHILE IN HER APRTMENT BUUILDING RUSHING INTO THE ELEVATOR AS THE DOOR WAS CLOSING, SLIPPED AND FELL HITTING SHOULDER ; SHOULDER FRACTURE

日時:2008/03/19 PSU:95 Weight:14,8152 病院の大きさ:V

年齢:60 性別:男 人種:白

診断:骨折

体の部分:胴(下)

他の製品:階段

場所:自宅

事故内容:階段リフトの一番下から落ちる

HIP EX. PT FELL OFF A STAIRLIFT AT BOTTOM OF STEPS

日時:2008/02/10 PSU:57 Weight:14,8152 病院の大きさ:V

年齢:14 性別:男 人種:黒

診断:骨折

体の部分:脚(下部)

場所:不明

事故内容:

PT DX RT TIB/FIB FX/CHIN LACERATION - S/P FALL DOWN 2 STORIES IN ELEVATOR SH

日時:2008/03/28 PSU:73 Weight:717335 病院の規模:S

年齢:81 性別:女 人種:白

診断:その他 または決まってない

体の部分:全身

場所:その他公有所有物

事故内容:エレベーターが動き始めて、ふらつき そして目眩がして嘔吐

PT ION AN ELEVATOR AS IT STARTED TO MOVE SHE GOT VERY DIZZY
AND VOMIT E D VERTIGO

日時:2008/05/12 PSU:50 Weight:59,9023 病院の規模:L

年齢:62 性別:男 人種:白

診断:骨折

体の部分:脚(上部)

場所:その他公有所有物

事故内容:車椅子リフトから地面に落ち、右大腿骨骨折

FALL FROM AWHEELCHAIR OFF A WHEEKCHAIR LIFT TO GROUND FRAVTURE RIGHT FEM

日時:2008/04/20 PSU:35 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:23 性別:女 人種:白
診断:脱臼
体の部分:ひざ
場所:その他公有所有物
事故内容:23歳女性 エレベータ内で倒れ、ひざ脱臼
23YO FEMALE WAS IN ELEVATOR AND IT FELL DISLOCATED KNEE

日時:2008/07/01 PUS:68 Weight:80,0676 病院の規模:M
年齢:68 性別:女 人種:不明
診断:骨折
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
その他製品:松葉づえ、つえ、歩行器
事故内容:89歳女性 骨盤骨折 養護施設において、歩行器でEVIに乗ろうとして転倒 本人認める
89 YO F FRACTURED PELVIS FELL AT NURSING HOME WHILE TRYING TO GET INTO ELEVATOR WHILE USING HER WALKER,
PT WAS ADMITTED*

日時:2008/06/30 PUS:34 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:59 性別:男 人種:白
診断:裂傷
体の部分:顔
場所:その他公有所有物
事故内容:間違った階にEVから降りて、転倒して額をぶつけた
PT GOT OFF ELEVATOR AT WRONG FLOOR AND FELL TO FLOOR AND FELL TO FLOOR STRIKING HEAD DX ; FOREHEAD LAC

日時:2008/07/03 PUS:40 Weight:15,4886 病院の規模:V
年齢:89 性別:女 人種:黒
診断:骨折
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
その他製品:食料雑貨またはショッピング店のカート
事故内容:食料品店にて、EVIに行き、カートを引きバランスを崩した 尻骨折
PATIENT WAS AT THE MARKET< WENT INTO ELEVATOR, PULLED SHOPPING CART & LOST HER BALANCE INJURING LT HIP
DX-LT INTERTROCHANTERIC HIP FRACTURE

日時:2008/07/11 PUS:95 Weight:15,4886 病院の規模:V
年齢:80 女性:女 人種:白
診断:捻挫
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:背中の捻挫 EV内において、2階から急速で落ちた
BACK STR. PT WAS ON AN ELEVATOR THAT DROPPED 2 FLOORS RAPIDLY AND INJURED BACK

日時:2008/07/15 PUS:38 Weight:15,4886 病院の規模:V
年齢:83 性別:女 人種:不明
診断:骨折
体の部分:脛(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:EV内で歩いて、転倒
WALKING INTO ELEVATOR AND FELL ONTO HIP AND FX IT

日時:2008/07/18 PUS:38 Weight:15,4886 病院の規模:V
年齢:38 性別:女 人種:不明
診断:骨折
体の部分:ひじ
場所:その他公有所有物
事故内容:ガレージ内のEVをでる際につまずく ひじ骨折
EXITING ELEVATOR IN A GARAGE AND TRIPPED AND FX ELBOW

日時:2018/07/17 PUS:79 Weight:71,7335 病院の規模:S
年齢:85 性別:女 人種:不明
診断:骨折
体の部分:脛(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:EVドアにあたり、後ろに倒れ、骨盤骨折
HIT WITH ELEVATOR DOOR, FELL BACK IN ELEVATOR, PELVIC RING FX

日時:2008/07/25 PUS:24 Weight:80,0676 病院の規模:V
年齢:88 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:脛(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:EVに乗ろうとして、つまずき転倒
ATTEMPTING TO GET INTO AN ELEVATOR, TRIPPED & FELL, DX; FEMORAL NECK FX

日時:2008/07/26 PUS:40 Weight:15,4886 病院の規模:V
年齢:51 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:脚(上部)
場所:その他公有所有物
事故内容:施設外から戻ってきて、自分のベッドにこうし、リフトから落ちた 大腿骨の抹消骨
PATIENT WAS REFERRED FROM AN OUTSIDE FACILITY WHEN SHE WAS DROPPED FROM,
IN AN ATTEMPT TO PLACE
HER IN THE BED. DX-LT DISTAL FEMUR FX

日時:2008/08/13 PUS:40 Weight:40,2813 病院の規模:M
年齢:79 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:脚(上部)
場所:その他公有所有物
事故内容:EVから降りて、つまずいて右の尻から落ち、右大腿骨骨折
PT COMING OFF ELEVATOR, TRIPPED LANDING ON RT HIP. DX; RIGHT FEMUR FRACTURE

日時:2008/09/22 PUS:30 Weight:80,0676 病院の規模:M
年齢:93 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:胴(上部)
場所:不明
その他製品:イス
事故内容:93歳女性、EVに行こうとしてイスから落ち、胸部を打つ 胸部骨折
93YOF TRIPPED GOING INTO ELEVATOR TODAY – FELL FROM CHAIR AND HIT CHES
ON FRIDAY – STERNUM FRACTURE

日時:2008/10/24 PUS:16 Weight:87,3465 病院の規模:M
年齢:90 性別:男 人種:白
診断:打撲傷または擦りむき
体の部分:顔
場所:その他公有所有物
事故内容:病院内のEV内で目眩がして倒れた 顔打って打撲
PT WAS IN HOSPITAL ELEVATOR & FELT DIZZY & WEAK AND FELL ON FACE
DX; CONTUSION TO FACE/ DIZZINESS

日時:2008/11/03 PUS:69 Weight:59,9023 病院の規模:L
年齢:95 性別:女 人種:白
診断:骨折
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
事故内容:95歳女性 住居内EVのドアを急いで開けようとして、バランス崩し転倒 尻骨折
95YOF TRIED TO STOP ELEVATOR DOORS FROM CLOSING AT HER APARTMENT BUILDING
LOST BALANCE FELL STRIKING THE FLOOR ; HIP FRACTURE

日時:2008/11/14 PSU:38 Weight:15,4886 病院の規模:L
年齢:92 性別:男 人種:不明
診断:骨折
体の部分:胴(下部)
場所:その他公有所有物
その他製品:松葉づえ、つえまたは歩行器
事故内容:EVエントランスで倒れ、彼の杖につまずく 尻骨折
FELL ENTERING ELEVATOR AND TRIPPED ON HIS CANE AND FX HIP

日時:2008/08/25 PUS:51 Weight:59,9023 病院の規模:L
年齢:81 性別:女 人種:白
診断:裂傷
体の部分:腕(下部)
場所:不明
事故内容:閉まるドアを開けようとして前腕をはさみ裂傷
PTS FOREARM WAS CAUGHT BETWEEN ELEVATOR DOOR DX LACERATION FORERAM

日時:2008/12/05 PSU:24 Weight:80,0676 病院の規模:M
年齢:89 性別:男 人種:白
診断:脳内腔傷害
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
事故内容:EVから降りようとして、失神で転倒 以前にもあり
FELL, WHILE ATTEMPTING TO GET OUT OF AN ELEVATOR DX: BHT, NEAR SYNCOPE
, RECURRENT FALLS

日時:2008/12/28 PSU:44 Weight:59,9023 病院の規模:L
年齢:79 性別:女 人種:不明
診断:裂傷
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
その他製品:床または床製品
事故内容:EVに乗って床に転倒
VISITING AT VA AND ENTERED ELEVATOR AND FELL ONTO FLOOR, DX SCALP LACERATION

日時:2008/12/24 PSU:49 Weight:75,2327 病院の規模:S
年齢:70 性別:女 人種:不明
診断:捻挫
体の部分:足首
場所:その他公有所有物
その他製品:床または床製品
事故内容:EV内からフロアにむかって倒れ、足首捻挫
PT SPRAINED AN ANKLE BY FALLING TO THE FLOOR IN AN ELEVATOR AT A NURSING HOME

5—Held for observation

日時:2008/03/28 PSU:67 Weight:14.8152 病院の規模:V
年齢:73 性別:男 人種:不明
診断:その他または決まってない
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
事故内容:DX GREY ZONE TROPONIN R/O ACS/DIZZINESS/L SH/NECK PAIN: ONSET WHEN
GOT OFF ELEVATOR & SUDDEN INC CHRONIC L SH/NECK PAIN & ASSOC
エレベータから降りた時、慢性的な首の痛みが突然発症

日時:2007/06/21 PSU:90 Weight:5.4609 病院の規模:C
年齢:0ヶ月 性別:女 人種:その他
診断:骨折
体の部分:頭
場所:その他公有所有物
事故内容:MOM WAS CARRYING PT OUT OF AN ELEVATOR, & TRIPPED ON UN***OR,
FELL FORWARD & DROPPED PT. DX: LT PARIETAL SKULL FRACTURE
母親が子供を抱えてエレベータから出ようとしていた時、つまづいて前に倒れ、
子供を落とした

日時:2006/03/02 PSU:69 Weight:59,9415 病院の規模:L
年齢:77 性別:女 人種:不明
診断:血腫
体の部分:腕(下部)
場所:その他公有所有物
その他製品:床または床製品
事故内容:AT HIGHRISE AND FELL ON FLOOR WHEN SHE TRIPPED ON ELEVATOR
WHILE GETTING OUT FOREARM HEMATOMA/CONTUSION AND KNEE INJURY
高層ビルにてエレベーターの中でつまづいて倒れた。降りている時に腕(下部)の
血腫 / 挫傷とひざ負傷

日時:2006/11/01 PSU:51 Weight:59,9415 病院の規模:L
年齢:61 性別:女 人種:その他
診断:(大)出血
体の部分:眼球
場所:自宅
その他製品:手すり
事故内容:HEMORRHAGE R EYEBALL, PT SLIPPED IN THE ELEVATOR, STRUCK THE RAILING
IN THE BUILDING, C/O PAIN, REDNESS, IRRITATION, PHOTOPHOBIA
右目眼球の出血、エレベーターの中ですべった、ビルの中にある手すりにぶつかった。

日時:2005/11/25 PSU:44 Weight:59,98,29 病院の規模:L
年齢:19 性別:男 人種:白
診断:骨折
体の部分:胴(上部)
場所:スポーツまたはレクリエーション施設
事故内容:FELL 25' FROM CHAIR LIFT DX T7/T10 FX
チェアリフトから落ちた。25フィート

日時:2005/12/25 PSU:35 Weight:15,5095 病院の規模:V
年齢:66 性別:女 人種:黒
診断:その他または決まってない
体の部分:全身
場所:その他公有所有物
事故内容:66 YO FEMALE WAS STUCK IN ELEVATOR AT THE HILTON SOB - ANXIETY REAC
66歳女性 エレベーターで動きが取れなくなった。—不安反応

日時:2004/05/06 PSU:56 Weight:69,894 病院の規模:S
年齢:72 性別:女 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:不明
場所:その他公有所有物
事故内容:PT FELL OUT LIFT CHAIR AT NURSING HOME - NO OBVIOUS INJURIES NOTED
SENT TO ER FOR OBSERVATION
養護施設においてチェアリフトから落下—特に負傷が見られなかったが、一応診察の
救急で搬送した

日時:2003/07/18 PSU:53 Weight:16,6603 病院の規模:V
年齢:30 性別:男 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:足首
場所:不明
事故内容:BILATERAL ANKLE INJURY - FELL 15-20 FEET DOWN ELEVATOR SHAFT
両側の足首の負傷—エレベーターリフトで15-20フィートの高さから落下

6-Left without being seen / Left against medical advice

日時:2008/01/11 PSU:8 Weight:6.527 病院の規模:C
年齢:25 性別:男 人種:白
診断:電気ショック
体の部分:全身
場所:その他公有所有物
事故内容:25YO PT WAS SHOCKED WHEN PUSHED ELEVATOR BUTTON AT HOSPITAL ,
C/O ELBOW PAIN AND HEADACHE, FEELS SHAKY, SOB; ELECTRICAL INJURY,
LEFT AMA
25歳 病院のエレベーターのボタンを押した時にショックがおきた、ひじの痛みと頭痛、振動
感じ、息切れした ;電氣的損傷

日時:2008/04/21 PUS:91 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:69 性別:女 人種:不明
診断:裂傷
体の部分:腕(下部)
場所:自宅
事故内容:AT HOME PT CUT L ARM WHILE STEPPING OFF THE ELEVATOR, DX AMA
自宅にて、エレベーターから降りたら腕を切った。医師の助言なし。

日時:2008/06/15 PSU:35 Weoght:14,8152 病院の規模:V
年齢:9 性別:男 人種:白
診断:その他または決まってない
体の部分:手
場所:不明
事故内容:9 YO MALE GOT LEFT HAND CAUGHT IN ELEVATOR DOOR WITHOUT TREATMENT
9歳男性 エレベーターのドアに挟まれる。治療なし。

日時:2008/07/13 PSU:57 Weight:15,4886 病院の規模:V
年齢:33 性別:男 人種:黒
診断:破砕(Crushing)
体の部分:手首
場所:不明
事故内容:PT DX CRUSH INJURY TO LT WRIST-"MY ARM GOT STUCK IN ELEVATOR".
PT LWBS
左手首を破砕による負傷-"私の腕がエレベーターにはさまれて動けなかった"

日時:2008/08/01 PSU:21 Weight:14,8152 病院の規模:V
年齢:18 性別:女 人種:不明
診断:挫傷または擦り傷
体の部分:手
場所:その他公有所有物
事故内容:C/O HAND PAIN, SWELLING & ECCHYMOISIS STATUS POST PUNCHING AN ELEVATOR
>>HAND INJ/ECCHYMOISIS
手の痛み、腫れ&斑状出血状態 エレベーター内で殴ったことによる

8—Fatalities, Including DOA, Died In ER, Expired In Hosp

日時:2008/04/14 PSU:51 Weight:59.9023 病院の規模:L
年齢:43 性別:男 人種:黒
診断:その他まだ決まってない
体の部分:脚(上部)
場所:その他まだ公有所有物
事故内容:PT WAS CAUGHT BETWEEN ELEVATOR DOORS SUSTAINED DEGLOVING INJUR
UPPER AND LOWER EXTREMITIES
エレベーターのドアに挟まれる。上下四肢に脱手袋損傷

日時:2006/02/16 PSU:92 Weight:71.3515 病院の規模:S
年齢:85 性別:女 人種:白
診断:その他まだ決まってない
体の部分:全身
事故内容:PT WAS FOUND IN THE ELEVATOR PASSED OUT, UNSURE HOW LONG PT HAD I
THERE, CARDOIPULMONARY ARREST.
エレベーター内で発見され、意識がなかった。どのくらいいたのか不明。心肺停止状態

8. まとめ

このようなサンプル統計と事故の具体例を分類し、事故再発防止に役立つ情報を収集・分析し、重大な事故が起こる前から事故情報システムによって今後起こりえる事故情報を共有・予測し、重大なリスクを減少するよう努めると同時に、消費者自身が製品リスクを意識してもらうことでよりリスク減少につながることを期待したいと思います。

そしてサンプル具体例の中で事故内容を記載してありますが、簡易的なものなので詳細まではわからないことが多いので曖昧な部分もたくさんあります。病院側の入力ミスなど多々見られるものもありますので、このような部分をどうにか改善し、消費者も理解しやすいものにしていただきたいと CPSC に対して期待しています。

謝辞

卒業論文のテーマを決定するまで、特に前半はいろいろ悩んだ日々を送っていましたが、

ゼミや先生からの直接の指導のおかげで何とか形にすることができました。

この一年間、いろいろと至らない所もあり本当にご迷惑おかけしましたことをお詫び申し上げます。

研究室にいた一年だけでなく、大学にいた数年間がよい経験となりました。これからこの経験を何かしら生かしていきたいと思います。

この一年間、お世話になりました。

さ 2010年3月 5104015 小笠原 紫芳

参照 URL

1) 厚生労働省 人口動態統計

平成19年 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/suikai07/index.html>

平成20年 <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei08/index.html>

2) 東京消防庁 電子図書館

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/elib/bunsyo.html>

3) アメリカの NEISS、及びフィールド調査の理論基準等

http://www.anzen.metro.tokyo.jp/pdf/anzenjyoho_v42_2.pdf

4) CPSC Document #3002

<http://www.cpsc.gov/cpsc/pub/pubs/3002.html>

5) NEISS Coding Manual January2009

<http://www.cpsc.gov/neiss/completemanual.pdf>

6) Explain of NEISS Estimates Obtained Through The CPSC Web-site

<http://www.cpsc.gov/neiss/wabestimates.html>

7) NEISS Estimate Query Builder

<http://www.cpsc.gov/cgi-bin/neissquery/home.aspx>